

とまこまい
議 会 年 報

令和7年度版



苫小牧市議会事務局

目 次

1 議 会 構 成	
(1) 任期及び議員数	1
(2) 党派別・会派別議員数	1
(3) 年齢別・当選回数別議員数	1
2 委 員 会	
(1) 常任委員会	2
(2) 議会運営委員会	2
(3) 特別委員会	2
3 議会予算及び議員報酬等	
(1) 議会予算	3
(2) 議員報酬等	4
4 議 会 運 営	
(1) 議会運営委員会	5
(2) 議会運営に関する申合せ事項	7
5 議 会 活 動	
(1) 本会議開催状況	13
(2) 委員会等開催状況	13
(3) 付議事件議決状況	14
(4) 委員会付託状況	14
(5) 常任委員会	15
(6) 議会運営委員会	17
(7) 特別委員会	19
(8) 全員協議会	21
(9) 議会改革検討会	21
(10) 会議日程表	
○第13回臨時会 (R 7. 5. 12～ 5. 14)	23
○第14回定例会 (R 7. 6. 19～ 6. 27)	23
○第15回定例会 (R 7. 9. 4～ 9. 12)	24
○第16回定例会 (R 7. 12. 4～12. 12)	25
○第17回臨時会 (R 8. 1. 9)	26
○第18回定例会 (R 8. 2. 18～ 3. 16)	26
(11) 議決結果表	
○第13回臨時会 (R 7. 5. 12～ 5. 14)	29
○第14回定例会 (R 7. 6. 19～ 6. 27)	29
○第15回定例会 (R 7. 9. 4～ 9. 12)	30
○第16回定例会 (R 7. 12. 4～12. 12)	32
○第17回臨時会 (R 8. 1. 9)	33
○第18回定例会 (R 8. 2. 18～ 3. 16)	34
(12) 代表・一般質問内容	
○第14回定例会	36
○第15回定例会	41
○第16回定例会	45
○第18回定例会	49
(13) 陳情処理状況	55
(14) 意見書提出状況	56
(15) 決議提出状況	65
6 そ の 他 資 料	
(1) 行政視察来訪状況	70
(2) 議会関係諸室平面図	71
7 事 務 局	
(1) 機構	72
(2) 事務分掌	72
(3) 議会中継等	72
(4) 図書室	73

1 議 会 構 成

(1) 任期及び議員数

ア 任 期

令和5年5月1日～令和9年4月30日

イ 議 員 数

(R8.3.31現在)

条 例 定 数	現 員 数	条例改正 H24. 12. 20
28	27	適 用 H27. 4. 19

(2) 党派別・会派別議員数

(R8.3.31現在)

党 派 会 派	自 由 民 主 党	立 憲 民 主 党	公 明 党	日 本 共 産 党	国 民 民 主 党	NH K か を 守 る 党	無 所 属	計
新 緑	1						5	6
公 明 党 議 員 団			5					5
民 主 ク ラ ブ		5						5
改 革 フ ォ ー ラ ム					1		3	4
日 本 共 産 党 市 議 団				4				4
会 派 市 民	1						1	2
無 所 属						1		1
計	2	5	5	4	1	1	9	27

(3) 年齢別・当選回数別議員数

(R8.3.31現在)

当 選 回 数 (回) 年 齢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
25～29歳											0
30～39歳	1										1
40～49歳	2	1									3
50～59歳		3	3	2		1					9
60～69歳	1	1	3	1	2	1					9
70～79歳				1		1	2			1	5
計	4	5	6	4	2	3	2	0	0	1	27

(最年少33歳、最年長74歳、平均年齢 59.8歳)

2 委 員 会

(1) 常任委員会

(R8. 3. 31現在)

名 称	定 数	所 管
総 務	7	総合政策部 総務部 財政部 会計課 消防本部 選挙管理委員会 公平委員会 監査委員
厚 生	7	市民生活部 環境衛生部 福祉部 健康こども部 市立病院
文 教 経 済	7	産業経済部 教育委員会 農業委員会
建 設	7 (欠員1)	都市建設部 上下水道部

(2) 議会運営委員会

(R8. 3. 31現在)

定 数	選出方法
8	各交渉会派の議員数に比例配分

(3) 特別委員会

(R8. 3. 31現在)

名 称	定 数	所 管 事 項
総合開発	13	(1) 工業開発の促進及び苫小牧港整備促進について (2) 企業及びリサイクル産業施設等の立地促進並びにこれに伴う公害の防止について (3) 東部開発に伴う財政特別措置について (4) 空港周辺対策について (5) 広域行政について (6) ゼロカーボンについて (7) 統合型リゾート（IR）について (8) 自衛隊の訓練（災害訓練を除く。）等の国防に関することについて (9) 都市再生コンセプトプランについて（個別の事業を除く。）
安全・安心及び市民文化ホールに関する	12	(1) 防災に関する事項について (2) 危機管理に関する事項について (3) 市民文化ホールに関する事項について (4) その他市民の安全・安心に関する事項について

名 称	構 成	備 考
予算審査	正・副議長を除く全議員	各々、一般会計と特別・企業会計に分ける
決算審査	正・副議長、監査委員を除く全議員	

3 議会予算及び議員報酬等

(1) 議会予算 (令和7年度当初)

議会費 316,769千円 (対前年度比 102.76%)
 (うち 主要事業費 22,960千円)

(単位：千円)

節	金額	節	金額
1 報 酬	153,845	11 役 務 費	2,817
3 職 員 手 当 等	67,818	12 委 託 料	7,103
4 共 済 費	41,328	13 使 用 料 及 び 賃 借 料	17,312
7 報 償 費	60	14 工 事 請 負 費	1,909
8 旅 費	12,000	17 備 品 購 入 費	309
9 交 際 費	620	18 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金	9,229
10 需 用 費	2,419	※ 事務局職員費は別款計上	

(単位：千円)

説	明
● 議会運営に要する経費	316,769
・ 議員報酬・手当及び共済費	262,991
・ 旅 費	12,000
・ 交 際 費	620
・ 食 糧 費	380
・ 政 務 活 動 費 交 付 金	8,100
・ 全 国 議 長 会 等 負 担 金	1,129
・ そ の 他 議 会 運 営 費	8,589
・ 議 会 運 営 シ ス テ ム 事 業 費 (主 要 事 業 費)	13,579
・ 市 議 会 I C T 化 事 業 費 (主 要 事 業 費)	9,381

(2) 議員報酬等

1) 報酬等 (月額)

(単位：千円)

職名	特別職						
	議長	副議長	議員	市長	副市長	教育長	監査委員
現行 (R 6.4)	560	510	470	980	800	680	常勤 635 議員 39
改定前 (H 5.12)	520	480	440	980	800	680	常勤 635 議員 39

2) 期末手当 (令和8年1月9日施行)

支給時期	6月	12月	年間	職務加算割合
支給割合	230/100	235/100	465/100	15%

3) 旅費 (平成18年4月1日適用)

ア) 費用弁償 (会議出席)

交通費 片道6km以上の場合にバス賃実費支給

(本会議等に参加した際の日額2千円の支給は、平成18年度から廃止)

イ) 行政視察 (特別委員会、議会運営委員会は隔年で実施)

常任委員会視察 1人年額 135千円

特別委員会視察 1人年額 135千円

議会運営委員会視察 1人年額 135千円

ウ) 海外視察 (平成18年度から一時凍結)

4) 政務活動費 (平成13年4月1日適用)

ア) 交付額 1人あたり月額25千円を各会派毎に交付

イ) 交付の方法 毎年4月末日に年額を一括交付

4 議 会 運 営

(1) 議会運営委員会

議会運営委員会内規（平成3年6月21日 本会議「その他の議事」で決定）

(目 的)

- 1 議会の円満、かつ、積極的な運営に資するため、議会運営委員会の運営については、この内規の定めるところによる。

(所 管 事 項)

- 2 地方自治法第109条第3項に規定する所管事項を例示すると、おおむね次のとおりである。

(1) 次に掲げる事項に関する調査

ア 議会の運営に関する事項

- (ア) 会期に関すること。
- (イ) 議事日程に関すること。
- (ウ) 決議案、意見書案等の取扱いに関すること。
- (エ) 請願及び陳情の取扱いに関すること。
- (オ) 一般質問に関すること。

イ 議会の会議規則、委員会条例等に関する事項

- (ア) 会議規則に関すること。
- (イ) 委員会条例、議員定数を減少する条例、事務局設置条例等議会関係の条例に関すること。
- (ウ) 議会運営に関する申合せ事項に関すること。

ウ 議長の諮問に関する事項

- (ア) 会議における議事進行に関すること。
- (イ) 議会費の予算及び決算に関すること。
- (ウ) 全員協議会開催に関すること。
- (エ) その他議会運営上必要と認めた事項に関すること。

(2) 前号に掲げる事項に関する議案、請願・陳情等の審査

(委員の選出)

- 3 委員は、原則として各交渉会派の議員数の比率により選出する。

(採 決)

- 4 採決は、極力避けるものとし、満場一致とならない場合は、多数の意見を尊重するものとする。

(会議の招集時期)

- 5 会議の招集時期は、次のとおりとする。

- (1) 次期定例会の会期等を審議する閉会中の会議の招集は、原則として定例会等の招集日前4日以内とする。
- (2) 開会中は、必要の都度招集する。

(委員外議員の出席等)

- 6 議長、副議長及び委員外議員の出席、発言等については、次のとおりとする。
- (1) 議長及び副議長は、会議に出席し、説明又は意見を述べることはできるが、採決には加われない。
 - (2) 委員が会議に欠席する場合は、委員外議員として同一交渉会派の議員の出席を求め、説明又は意見を聞くこととする。
ただし、委員外議員は採決には加われない。
 - (3) 交渉会派に所属しない議員（1人）がいる場合は、当該議員の出席を求めるが、発言は原則として認めず、採決に加われない。
更に、当該議員は会議において決定した事項については、これに従うものとする。

(理 事 会)

- 7 議会運営委員会を効率的に運営するため理事会を設置するものとし、理事会の構成等については次のとおりとする。
- (1) 理事会は、各交渉会派から委員1人をもって構成し、議会運営委員会から付議された次の事項について協議する。
 - ア 会議における議事進行に関すること。
 - イ 決議案、意見書案等の取扱いに関すること。
 - ウ 議会費の予算及び決算に関すること。
 - エ その他必要と認めた事項に関すること。
 - (2) 前号の理事の選任は、委員長の名による。ただし、議会の開会中に限り、議長が指名することができる。
 - (3) 理事会は、必要の都度委員長が招集する。
 - (4) 理事会は、非公開とする。
 - (5) 委員外議員については、前項の例による。

附 則

- この内規は、平成3年6月21日から施行する。
この内規は、平成25年4月1日から施行する。
この内規は、令和元年9月13日から施行する。
この内規は、令和3年12月10日から施行する。

(2) 議会運営に関する申合せ事項

(交渉会派に関すること)

1 交渉会派について

- (1) 交渉会派は、2人以上とする。
- (2) 交渉会派に所属しない議員（1人）の呼称は無所属とする。

なお、交渉会派に所属しない議員（1人）は、議会運営委員会及び代表者会議に出席するが、発言は原則として認めず、採決に加われない。

さらに、会議において決定した事項については、これに従うものとする。

(本会議運営等に関すること)

2 時間延長について

- (1) 休憩中の手続きは、各交渉会派等の了解を得て行い、本会議での決定は省略する。
- (2) 散会時刻は、おおむね午後8時とする。

3 代表質問及び一般質問について

- (1) 2月定例会及び市長選挙後最初の定例会は代表質問を、他の定例会は一般質問を行うものとする。
- (2) 質問を行う時期は、議案審議の前（会期の初め）とする。
- (3) 日程は4日以内で終了することとする。
- (4) 内容は項目別に具体的にし、議案等に関係する事項については、質問の対象としないこと。ただし、請願・陳情については、この限りでない。

(5) 質問の通告

ア 質問の通告期限は、議会運営委員会開催日前々日の正午までとする。

イ 質問の要旨は、所定の用紙に項目別に具体的に記入し、次の期限までに議長に提出すること。

(ア) 代表質問は、質問初日の3日前の正午までに提出すること。

(イ) 一般質問は、質問方式を記入し、質問の通告期限までに提出すること。

※代表質問を行う定例会の日程例

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日
質問 通告		議会 運営 委員会		本会 議 (市政 方針)	議案 検討 日・休 会	議案 検討 日・休 会	質問 要旨 提出 ・休 会	議案 検討 日・休 会	議案 検討 日・休 会	本会 議 (代表 質問)

ウ ファックス及び電子メール（所定の用紙を添付）による質問の通告を認めるものとし、送信票もしくは電子メール本文に連絡先等を明記して、原則として質問の通告期限の1時間前までに送信し、送信後は必ず受信を確認すること。

エ 通告期限が土曜日にあたるときはその前日、日曜日にあたるときはその翌日とし、祝日等にあたる場合は議長が定める。

オ 質問の内容は、議会運営委員会で検討し、具体性を欠いているときは、受理できない場合もある。

- (6) 代表質問は、各交渉会派から1人とし、一般質問の人数は制限しない。

(7) 質問時間

ア 一般質問に係る質問時間は、各交渉会派等の持ち時間制とし、持ち時間は議員1人20分に各交渉会派等に所属する議員数を乗じて得た時間とする。

※交渉会派等一般質問時間 (令和6年11月26日)

交渉会派名	人数 (人)	質問時間 (分)
新 緑	6	120
公明党議員団	5	100
民主クラブ	5	100
改革フォーラム	4	80
日本共産党市議団	4	80
会派市民	2	40
無所属	1	20
計	27	540

イ 代表質問者の質問時間は60分以内とする。

一般質問者の質問時間は40分以内とする。ただし、各交渉会派等の持ち時間の範囲とする。

ウ 質問者の質問残時間の表示は、代表質問は60分、一般質問は40分から表示し、各交渉会派等の持ち時間が40分に満たない場合はその時間から表示する。

(8) 代表質問の質問順位は、交渉会派順位に従って行う。

(9) 一般質問の質問順位は、質問通告者のうち各交渉会派で指名(1人)する者をもって最初に一巡するものとし、他は抽せんとする。

この場合、各交渉会派で指名する者の質問順位は、交渉会派順位に従って行うものとし、一般質問を行う定例会毎に順次輪番とする。

各交渉会派の被指名者氏名は、抽せんに先だち各交渉会派の代表から議会運営委員長に届け出るものとする。

抽せんは、議会運営委員会において、各交渉会派等の代表をもって行うものとする。

(10) 動議

ア 動議は、質問者又は当該答弁者の発言が終了した時に発議し、現に質問者及び答弁者が発言している最中には発議することができない。

イ 質問における質問者の当該質問又は当該質問の答弁に対する動議の発議は、その質問者の質問終了までに行うこととし、次の質問者の質問に入った後には発議することができない。

ウ 当該動議に対する動議の発議を行うことができない。

エ アからウの事項は、質疑又は委員会においても同様とする。

(11) 議事進行発言

ア 議事進行発言は、2回にわたって議長に求めることができない。

イ 質問者及び質問者以外の議員は、質問者の質問終了までに、議事進行発言を行うことができる。

ただし、ウの質問終了後において、質問者以外の議員が答弁もれや質問に関連し新たな答弁を求める議事進行発言を行うことはできない。

ウ 質問者に対し答弁もれがある場合は、次の質問で補足していくこととし、質問終了後においてなお答弁もれがある場合は、質問者の議事進行発言により答弁を求めること。

エ アからウの事項は、質疑又は委員会においても同様とする。

4 緊急質問について

- (1) 質問の許可は、議会運営委員会で決定するため、質問の内容については議会運営委員会において詳細な説明を行い、緊急性の有無を的確に判断し得るようにすること。

(議案及び請願・陳情に関すること)

5 議案の取扱いについて

- (1) 条例案等の取扱いは、議会運営委員会で協議し、必要に応じて所管の委員会に付託して審査する。
- (2) 議案等審議の際の意見調整は、議会運営委員会において行うものとする。
- (3) 公共料金の設定・改正並びに重要案件は、十分審議できる期間をもって提出させること。
- (4) 人事案件は、本会議から一たん全員協議会に持ち越しするが、直ちに代表者会議に諮り、結論を得た後に全員協議会を開催し、決定する。ただし、全員協議会は省略することができる。

6 予算案及び決算認定案の取扱いについて

(1) 予算審査

ア 通常予算については、正・副議長を除く、全議員をもって審査する。

イ 通常予算並びに関連議案を一般会計と企業会計（特別会計を含む）に分け、次の特別委員会を設置する。

一般会計予算審査特別委員会 …………… 議会大会議室

企業会計予算審査特別委員会 …………… 市大会議室

ウ 質疑時間は、答弁時間を含めて70分以内とする。

エ 代表質問を行う定例会に限り、委員会での質疑は、基本計画及び市政方針の範囲であれば、一般会計は款の中で、企業会計（特別会計を含む）は総括質疑で行うことができる。

(2) 決算審査

ア 正・副議長並びに監査委員を除く、全議員をもって審査する。

イ 一般会計と企業会計（特別会計を含む）に分け、次の特別委員会を設置する。

一般会計決算審査特別委員会

企業会計決算審査特別委員会

ウ 質疑時間は、答弁時間を含めて60分以内とする。

7 請願・陳情の取扱いについて

- (1) 議会招集日の前日の午後5時までに提出されたものは、所管の委員会に付託し、会期中に審査する。

なお、その後に提出されたものは、最終日に議長手続により、閉会中継続審査とする。

- (2) 委員会付託の方法は、付託一覧表を作成し、これをもって一括付託する。

- (3) 会期中開催の委員会において、付託審査中の請願・陳情と同一趣旨のものが提出された場合は、参考として当該委員会に配布し、付託中の請願・陳情が議会に審査結果報告された場合は、一事不再議の原則により処理する。

なお、閉会中継続審査となった場合は、議会最終日に議長手続により、当該委員会に付託して、閉会中継続審査とする。

- (4) 閉会中に閉会中継続審査の請願・陳情の取下げ願いを受理した場合は、議長から所管の委員長に通知し、委員長は各委員へ取下げがあった旨の文書通知（再提出がある場合はその旨も付記する）を行うものとし、請願・陳情の取下げだけでの委員会は開催しないものとする。

- (5) 委員会の表決について、国、北海道等に対する要望に係るものは、採択又は不採択とし、趣旨採択については、本市の事業に限るものとする。
- (6) その他
 - ア 採択と決定した請願・陳情の処理経過について、理事者は定例会ごとに議会に報告すること。
なお、この報告は1年間を限度とする。
 - イ 議会に提出する請願・陳情については、文書表のみとし、本文の印刷配布は行わない。
 - ウ 郵送陳情又は電子メール等オンラインの方法による陳情の提出等については、各交渉会派等に参考配布（原本の写し）するにとどめ、審査は行わないものとする。
 - エ 未成年者がウの郵送陳情等以外の陳情を提出したときは、その者の保護者その他議長が認める者の同意があるもののみ審査を行い、当該同意がないものは議長限りとする。

(意見書案及び決議案に関すること)

8 意見書案及び決議案等の取扱いについて

- (1) 関係行政庁に提出を求める要望意見書の交渉会派等からの提出は、急施を要するものを除き、次の期限までに提出すること。
 - ア 代表質問を行う定例会においては、質問の初日までに提出すること。
 - イ 一般質問を行う定例会においては、質問の2日目までに提出すること。
- (2) 取扱いは、議会運営委員会で決定する。
この場合、満場一致となるよう努力をし、ならないものは、提出者の意思による。

(常任委員会及び特別委員会に関すること)

9 委員会審査について

- (1) 会期中の審査日程は、2日以内とする。
- (2) 審査結果報告は簡略にし、朗読は要点にとどめる。
- (3) 委員会は、その所管事項の調査も積極的にを行い、委員会の活動を充実、強化していくこと。
この場合、調査事項の具体的内容を定例会の委員会で決定し、議会の承認を得ること。
- (4) 委員会は、原則として公開とする。
- (5) 質疑時間
 - ア 常任委員会の質疑時間に制限は設けない。
 - イ 予算審査及び決算審査特別委員会を除く特別委員会の質疑時間は、答弁時間を含めて40分以内とする。

10 委員会における調査・出張の承認について

- (1) 調査費予算（委員会旅費等）の範囲内において、議長の承認により、行うものとする。（管内・管外日帰り程度）
- (2) 議長の承認手続きを経ないものは、公務災害の対象とならない。

11 特別委員会の正・副委員長選出順位について

- (1) 各交渉会派の持ち回りとし、その順位は次のとおりとする。
ただし、正・副委員長が1交渉会派に重複するときは、次の交渉会派と調整を図る。
 - ア 委員長は別表2、副委員長は別表3のとおりとする。
 - イ 臨時に設置される特別委員会の委員長は、交渉会派順とし、各交渉会派持ち回りとする。

ウ 副委員長は、交渉会派順位の逆順とし、各交渉会派持ち回りとする。

1 1 - 2 特別委員会理事会について

- (1) 特別委員会を効率的に運営するため、必要に応じ理事会を設置する。
- (2) 理事の選任は、当該委員会の委員長の指名による。ただし、議会の開会中に限り、議長が指名することができる。
- (3) 理事会は、当該委員会から付議された事項について協議する。
- (4) 理事会は、委員長があらかじめ、日時、場所、その他開催に必要な事項を定め、必要の都度招集する。
- (5) 理事会の運営については委員長が決定する。

(議員協議会に関すること)

1 2 議員協議会について

削除

(代表者会議に関すること)

1 3 代表者会議について

- (1) 付議する事件は、おおむね次のとおりとする。
 - ア 議会人事に関すること。
 - イ 市長提案に係る人事に関すること。
 - ウ 理事者及び議員の給与等に関すること。
 - エ 議員の海外派遣に関すること。
 - オ その他

(委員長連絡会議に関すること)

1 4 委員長連絡会議について

- (1) 各委員会の連絡、調整を図るものとする。

(会議録に関すること)

1 5 会議録の調製及び配布について

- (1) 本会議及び委員会は、録音機器により記録する。
- (2) 全員協議会は、録音機器により録音する。ただし、非公開の場合は、決定事項の記録とする。
- (3) 会議録の配布は、次のとおりとする。
 - ア 本会議、予算及び決算審査特別委員会の会議録は、各交渉会派等に配布する。
 - イ 他の会議録は、事務局において保管する。

(その他)

1 6 報道機関の入室許可について

- (1) 写真撮影のための入室許可については、本会議の場合は議長、委員会の場合は委員長の権限による。

1 7 2月定例会の日程について

- (1) 市立の小学校及び中学校の卒業式の日、議案検討日とするなど日程に配慮する。ただし、暦や会議日程との関係により対応できない場合は、この限りでない。

18 会議の欠席について

- (1) 自分の子の卒業式については、議長に直接申し出て、議長が判断する。ただし、PTA等の役職による出席については、議会活動を優先とする。
- (2) 葬儀委員長及び地域の行事への出席については、議会活動を優先とする。
- (3) 会議に欠席する場合は、電子メール等オンラインの方法により欠席届を提出することができる。

19 スマートフォンなどの携帯電話等の議場への持込みについて

- (1) 議員については、議会貸与のタブレット以外の持込みは認めない。ただし、市長部局については、災害時や緊急時以外の利用は控えることや議事運営に支障を来さないこと、音を出さないことや操作の際は周囲に十分配慮することを前提として、議場へのスマートフォンなどの携帯電話及び公用ノートパソコンの持込みを認める。

※特別委員会委員長選出順位表 別表2

(令和5年5月17日)

特別委員会	交渉会派名	
	一般会計	企業会計
令和4年度決算審査	新	緑 公明党議員団
令和6年度予算審査	公明党議員団	新
令和5年度決算審査	民主クラブ	改革フォーラム
令和7年度予算審査	改革フォーラム	民主クラブ
令和6年度決算審査	日本共産党市議団	新
令和8年度予算審査	新	緑 日本共産党市議団
令和7年度決算審査	会派市民	民主クラブ
令和9年度予算審査	新	緑 公明党議員団

※特別委員会副委員長選出順位表 別表3

(令和5年5月17日)

特別委員会	交渉会派名	
	一般会計	企業会計
令和4年度決算審査	民主クラブ	改革フォーラム
令和6年度予算審査	新	緑 会派市民
令和5年度決算審査	公明党議員団	新
令和7年度予算審査	公明党議員団	新
令和6年度決算審査	新	緑 公明党議員団
令和8年度予算審査	改革フォーラム	民主クラブ
令和7年度決算審査	日本共産党市議団	新
令和9年度予算審査	民主クラブ	緑 日本共産党市議団

5 議 会 活 動

(1) 本会議開催状況

開催状況 会議別	会 期 日数	本 会 議		代表・一般質問		傍聴者数 (人)	各委員会 (日)	休 会 (日)	
		日数	時間数 (時間:分)	日 数	人 数				
									日数
第13回臨時会	7. 5. 12～ 5. 14	3	3	02:36	0	0	2	1	0
第14回定例会	7. 6. 19～ 6. 27	9	5	25:10	4	22	47	2	2
第15回定例会	7. 9. 4～ 9. 12	9	5	21:44	4	21	38	2	2
第16回定例会	7. 12. 4～12. 12	9	5	24:32	4	23	75	2	2
第17回臨時会	8. 1. 9	1	1	03:25	0	0	1	0	0
第18回定例会	8. 2. 18～ 3. 16	27	6	18:17	3	6	38	8	14
計		58	25	95:44	15	72	201	15	20

※本会議の日数は、代表・一般質問の日数を含む

※本会議と各委員会の日数は、同日開催の場合重複

※各委員会は、常任・特別・予算委員会の日数とする

(2) 委員会等開催状況

開催状況 委員会名	会 議			現地視察 (管内) (回)	現地視察 (管外) (回)		
	日 数	時間数 (時間:分)	傍聴者数 (人)				
						会期中	時間数 (時間:分)
常任委員会	総 務	4	4	12:28	0	0	1
	厚 生	4	4	05:34	1	0	1
	文 教 経 済	4	4	07:27	0	0	1
	建 設	4	4	05:34	0	0	1
	計	16	16	31:03	1	0	4
議 会 運 営 委 員 会	24	17	07:41	5	0	0	
特 別 委 員 会	総 合 開 発	5	5	09:53	0	0	1
	安全・安心及び市民文化ホールに関する	5	5	08:28	0	0	1
	令和8年度一般会計予算審査	6	6	32:03	5	0	0
	令和8年度企業会計予算審査	3	3	12:15	0	0	0
	令和6年度一般会計決算審査	3	0	18:49	0	0	0
	令和6年度企業会計決算審査	2	0	14:10	0	0	0
	計	24	19	95:38	5	0	2
全 員 協 議 会	2	1	00:48	6	0	0	
議 会 改 革 検 討 会	4	4	03:19	0	0	0	

(3) 付議事件議決状況

(単位：件)

付議事件 会議別結果	議案						報 告	選 挙	推 薦	諮 問	請 願	陳 情	意 見 書	決 議	そ の 他	計	行 政 報 告
	条 例	予 算	決 算	人 事	そ の 他	計											
第13回臨時会				1		1	4	3						3	6	17	1
第14回定例会	1	3			4	8	4		1			2	4		2	21	1
第15回定例会	4	3	8	1		16	4						1		3	24	
第16回定例会	12	5			13	30	4		1			2	3		2	42	
第17回臨時会	1	1				2										2	
第18回定例会	9	18		1	7	35	5							1	2	43	
計	27	30	8	3	24	92	21	3	2			4	8	4	15	149	2
議決結果	可決	27	29			22	78						8	4		90	
	修正可決		1				1									1	
	否決					2	2									2	
	認定			8			8									8	
	同意				3		3									3	
	承認							4							9	13	
	報告終了							11								11	
	報告どおり決定							6								6	
	当選								3							3	
	推薦決定														1	1	
	可とする									2						2	
	撤回												1			1	
	一部 (採択・不採択)																
	趣旨採択													1		1	
不採択																	
審査未了												2			2		
取下げ																	
その他														5	5		
委員会付託	2	9	8			19						4			23		

(4) 委員会付託状況

(単位：件)

委員会名 付託内容	常任委員会						議 運 委 員 会	特別委員会					合 計	
	総 務	厚 生	文 経 済	教 育	建 設	計		総 開 発	安 全 心 安	予 算 審 査	決 算 審 査	計		
議 条 例										2		2	2	2
案 予 算										9		9	9	9
決 算											8	8	8	8
請 願														
陳 情	1	1	2			4								4
そ の 他														
計	1	1	2			4				11	8	19	23	

(5) 常任委員会

《総務委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 6. 25 (水)	10:00 ~ 14:34 (03:31)	○第14回定例会 陳情第1号 ・環境障害に関する陳情 ○所管事項 ・令和6年度公共交通関連事業について ・令和6年度自動運転バス実証運行について ・総合体育館整備方針の検討結果について ・共同指令センター構築業務の整備内容について	
9. 10 (水)	10:00 ~ 13:22 (02:21)	○所管事項 ・「マイナ救急」実証事業の実施について ・北海道栄高等学校の北洋大学敷地内移転について ・ときわスケートセンターの廃止について	
10. 20 (月) ~10. 22 (水)	_____	○視察調査 (太田市、長岡市)	閉会中
12. 10 (水)	10:00 ~ 12:23 (02:23)	○所管事項 ・東胆振消防指令業務共同運用の仮運用について ・ふるさと納税における地場産品の創出・強化に係る取組について ・苫小牧市地域公共交通計画 (素案) について ・第2期苫小牧市スポーツ推進計画 (素案) について ・総合行政システム標準化の再延期について	
8. 3. 11 (水)	10:00 ~ 15:20 (04:13)	○所管事項 ・第2期苫小牧市地域公共交通計画 (案) について ・第2期苫小牧市スポーツ推進計画 (案) について ・まちなかへのアリーナ建設に向けた検討について ・苫小牧市人材育成基本方針の改定について ・第3期苫小牧市特定事業主行動計画 (案) について ・財政運営持続化計画 (ローリング版) について ・第2期苫小牧市公共施設等総合管理計画の策定について ・苫小牧市建設工事優良施工業者表彰制度について	

《厚生委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 6. 25 (水)	10:00 ~ 11:03 (01:03)	○所管事項 ・苫小牧市生物多様性地域戦略素案について ・高丘霊葬場長寿命化計画について ・動物慰霊碑の移転について	
9. 10 (水)	10:00 ~ 10:42 (00:42)	○所管事項 ・国民健康保険 課税限度額の改正について ・苫小牧市生物多様性地域戦略について ・J F Eリサイクルプラザ苫小牧における包括的な環境教育に向けた検討状況について ・苫小牧市立いとい北保育園の建替えについて	

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
10.29 (水) ～10.31 (金)	_____	○視察調査 (名古屋市、川崎市)	閉会中
12.10 (水)	10:00 ～ 13:20 (02:19)	○第16回定例会 陳情第2号 ・診療報酬引上げを国に求める要望意見書提出に関する陳情 ○所管事項 ・苫小牧市立病院経営強化プラン自己評価及び令和7年度 苫小牧市立病院経営強化プラン評価報告書について ・国民健康保険 子ども・子育て支援金の新設について ・苫小牧市ヒグマゾーニング計画 (案) について ・日高中部衛生施設組合との廃棄物処理に係る協定締結について ・苫小牧市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について	
8. 3.11 (水)	10:00 ～ 11:30 (01:30)	○所管事項 ・令和8年からの防犯灯更新について ・ごみ収集方式に関する今後の方針について ・苫小牧市緊急銃猟対応マニュアル (案) について ・苫小牧市立いとひ保育園建替基本計画 (案) について ・乳児等通園支援事業 (こども誰でも通園制度) の実施について ・苫小牧市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について	

《文教経済委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 6.25 (水)	10:02 ～ 11:32 (01:21)	○第14回定例会 陳情第2号 ・環境障害に関する子供の学びの保障等を求める陳情 ○所管事項 ・苫小牧市立大成小学校 改築基本計画 (令和7年5月 改訂) について ・苫小牧市図書館蔵書整備計画【中間見直し】について ・公益財団法人道央産業振興財団の事業について ・苫小牧市観光振興ビジョン【第2期】 (案) について	
9.10 (水)	10:03 ～ 12:03 (02:00)	○所管事項 ・苫小牧市観光振興ビジョンの取組結果について ・令和7年度 (令和6年度対象) 教育委員会点検・評価報告書について	
10.14 (火) ～10.16 (木)	_____	○視察調査 (瑞浪市、海南市)	閉会中
12.10 (水)	10:01 ～ 11:25 (01:15)	○第16回定例会 陳情第1号 ・環境障害の子供の学びの保障を求める陳情 ○所管事項 ・第3次苫小牧市民文化芸術振興推進計画 (案) について ・苫小牧市宿泊税の概要について	

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
8. 3. 11 (水)	10:00 ～ 13:53 (02:51)	○所管事項 ・ 苫小牧市立学校再編ビジョン（素案）について ・ 苫小牧市立学校における働き方改革加速化計画について ・ 学校給食費の改定について	

《建設委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 6. 25 (水)	10:02 ～ 10:53 (00:51)	○所管事項 ・ 末広町市営住宅（1-12-1）建替事業について	
9. 10 (水)	10:00 ～ 10:49 (00:49)	○所管事項 ・ とまチョップ水事業について	
10. 20 (月) ～10. 22 (水)	_____	○視察調査（清瀬市、北九州市）	閉会中
12. 10 (水)	10:01 ～ 11:59 (01:58)	○所管事項 ・ ウォーターPPPの取組みについて ・ 末広町市営住宅（1丁目12-1）建替事業について	
8. 3. 11 (水)	10:00 ～ 11:56 (01:56)	○所管事項 ・ 浄水場へのICT導入について ・ 大成小学校のZEB認証取得について	

(6) 議会運営委員会

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 4. 15 (火)	13:00 ～ 15:23 (01:49)	○議員及び市側双方の質問の在り方について	閉会中
4. 18 (金)	13:00 ～ 15:03 (01:44)	○議員及び市側双方の質問の在り方について	閉会中
4. 28 (月)	13:00 ～ 13:46 (00:46)	○議員及び市側双方の質問の在り方について	閉会中
5. 12 (月)	09:30 ～ 16:20 (00:16)	○議員及び市側双方の質問の在り方について ○市長提出事件について ○議長・議員提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について	
5. 13 (火)	11:00 ～ 16:15 (00:02)	○議長提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて	
5. 14 (水)	13:00 ～ 17:36 (00:09)	○市長提出追加事件について ○議長・議員提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の短縮について	
6. 16 (月)	13:00 ～ 13:24 (00:24)	○議員及び市側双方の質問の在り方について ○市長提出事件について ○議長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について	閉会中

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
		○一般質問の発言順位の決定について ○議員表彰の伝達について	
6.20(金)	15:00～16:40 (00:05)	○動議の取扱いについて	
6.23(月)	15:06～20:59 (00:17)	○各会派提出の要望意見書について ○本日の議事日程について	
6.27(金)	13:00～13:35 (00:13)	○議員の質問作成に係る件について ○本日の案件と議事次第について	
9.1(月)	13:30～13:51 (00:21)	○市長提出事件について ○議長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○一般質問の発言順位の決定について ○第8回苫小牧市議会議場コンサートについて	閉会中
9.8(月)	15:05～17:00 (00:03)	○各会派提出の要望意見書について ○本日の議事日程について ○要望意見書等の会派への参考配信について	
9.9(火)	09:30～16:11 (00:10)	○動議の取扱いについて	
9.12(金)	13:00～14:14 (00:02)	○本日の案件と議事次第について ○決算審査特別委員会の証書類の閲覧について ○スマートウォッチの会議への持込みについて	
12.1(月)	13:30～13:51 (00:21)	○市長提出事件について ○議長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○一般質問の発言順位の決定について	閉会中
12.8(月)	15:08～18:02 (00:08)	○市長提出追加事件について ○議長提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて ○各会派提出の要望意見書について ○要望意見書等の会派への参考配信について ○本日の議事日程について	
12.9(火)	10:00～19:46 (00:11)	○今後の会議日程について ○修正動議の取扱いについて	
12.12(金)	13:00～15:28 (00:05)	○議長・議員提出追加事件について ○本日の案件と議事次第について	
8.1.9(金)	09:30～14:28 (00:03)	○市長提出事件及び教育部長の本会議欠席について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○本日の案件と議事次第について	
2.16(月)	13:30～13:48 (00:18)	○市長提出事件について ○議員提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について	閉会中

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
		○代表質問の発言順位の決定について ○第8回苫小牧市議会議場コンサートについて	
2.25(水)	09:30～16:22 (00:03)	○市長提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて ○代表質問の通告内容について ○要望意見書等の会派への参考配信について	
2.26(木)	15:05～15:09 (00:04)	○各会派提出の要望意見書について	
3.10(火)	14:00～14:19 (00:03)	○市長提出追加事件について ○議長・議員提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて	
3.16(月)	13:00～14:00 (00:04)	○決議案の取扱いについて ○本日の案件と議事次第について	

(7) 特別委員会

《総合開発特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7.5.12(月)	11:40～11:48 (00:08)	○所管事項 ・総合開発特別委員会調査活動報告について	
6.26(木)	10:00～12:23 (02:23)	○所管事項 ・苫小牧地区工業団地内企業立地動向について ・苫小牧東部地域における分譲価格の改定について ・米軍再編に伴う米軍機訓練移転について ・航空機事故関連について ・新千歳空港における「特定利用空港」への対応について ・苫小牧市未来まちづくり戦略について	
9.11(木)	10:00～12:07 (02:07)	○所管事項 ・陸上自衛隊による戦車等の公道自走訓練について ・中央要望について ・(株)苫東の経営概況について ・米軍再編に伴う米軍機訓練移転について ・苫小牧駅前再整備事業について	
11.10(月) ～11.12(水)	_____	○視察調査(北谷町、川崎市)	閉会中
12.11(木)	10:00～11:17 (01:17)	○所管事項 ・中央要望について ・航空機事故関連について ・F-35Aの航空自衛隊千歳基地への配備について	
8.3.12(木)	10:00～14:43 (03:58)	○所管事項 ・ゼロカーボンの推進に向けた取組状況について ・令和8年度苫小牧港港湾整備事業予算及び令和7年苫小牧港の港勢について ・苫小牧駅前再整備事業について	

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
		・北海道における統合型リゾート（IR）に関する動向について	

《安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 5. 12 (月)	11:40 ～ 11:46 (00:06)	○所管事項 ・安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会調査活動報告について	
6. 26 (木)	10:02 ～ 11:58 (01:56)	○所管事項 ・令和7年度苫小牧市総合防災訓練について ・苫小牧市民文化ホール整備運営事業の進捗状況について	
9. 11 (木)	10:02 ～ 12:07 (02:05)	○所管事項 ・苫小牧市民文化ホール整備運営事業の進捗状況について ・カムチャツカ半島付近の地震に伴う津波警報対応について ・総合防災訓練の結果について	
11. 5 (水) ～11. 7 (金)	_____	○視察調査（伊豆市、富士市）	閉会中
12. 11 (木)	10:00 ～ 12:15 (02:15)	○所管事項 ・カムチャツカ半島付近の地震に伴う津波警報対応に係る検証について ・苫小牧市地域防災計画の改訂について ・苫小牧市民文化ホール整備運営事業の進捗状況について ・青森県東方沖地震の対応について	
8. 3. 12 (木)	10:00 ～ 12:06 (02:06)	○所管事項 ・災害時応援協定の締結について ・苫小牧市地域防災計画の改訂について ・苫小牧市強靱化計画の改訂について ・苫小牧市防災まちづくり基本構想の改訂について ・津波避難施設整備について ・苫小牧市民文化ホール整備運営事業の進捗状況について	

《令和6年度一般会計決算審査特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 9. 29 (月)	10:02 ～ 19:06 (07:21)	○第15回定例会・議案第2号（歳出①議会費、②総務費）	閉会中
9. 30 (火)	10:00 ～ 18:52 (07:13)	○第15回定例会・議案第2号（歳出③民生費～⑥農水産業費）	閉会中
10. 1 (水)	10:00 ～ 15:28 (04:15)	○第15回定例会・議案第2号（歳出⑦商工費～⑭予備費、歳入、調書） ○総括質疑、討論、表決	閉会中

《令和6年度企業会計決算審査特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 10. 2 (木)	10:02 ～ 17:50 (06:15)	○第15回定例会・議案第3号（国保）～第6号（水道）	閉会中

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
10. 3 (金)	10:00 ～ 19:45 (07:55)	○第15回定例会・議案第6号(水道)～第9号(卸売市場) ○総括質疑、討論、表決	閉会中

《令和8年度一般会計予算審査特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
8. 3. 3 (火)	10:02 ～ 17:45 (06:16)	○第18回定例会・議案第9号、第34号(歳出①議会費、②総務費)及び関連議案第21号	
3. 4 (水)	10:00 ～ 16:54 (05:24)	○第18回定例会・議案第9号、第34号(歳出②総務費)及び関連議案第21号	
3. 5 (木)	10:00 ～ 18:50 (07:03)	○第18回定例会・議案第9号、第34号(歳出③民生費、④環境衛生費)	
3. 6 (金)	10:00 ～ 17:24 (05:51)	○第18回定例会・議案第9号(歳出④環境衛生費～⑦商工費)	
3. 9 (月)	10:00 ～ 17:14 (05:36)	○第18回定例会・議案第9号(歳出⑧土木費～⑩教育費)	
3.10 (火)	10:00 ～ 13:30 (01:53)	○第18回定例会・議案第9号、第34号(歳出⑩教育費～⑭予備費、歳入、予算条文)及び関連議案第21号 ○総括質疑、討論、表決	

《令和8年度企業会計予算審査特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
8. 3. 3 (火)	10:02 ～ 16:30 (04:55)	○第18回定例会・議案第10号(国保)及び関連議案第20号、議案第11号(介護)、議案第12号(後期高齢)	
3. 4 (水)	10:00 ～ 16:30 (04:49)	○第18回定例会・議案第13号(水道)～議案第15号(病院)	
3. 5 (木)	10:00 ～ 13:46 (02:31)	○第18回定例会・議案第15号(病院)～議案第16号(卸売市場) ○総括質疑、討論、表決	

(8) 全員協議会

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 4.30 (水)	10:02 ～ 10:49 (00:47)	○協議事項 ・議員及び市側双方の質問の在り方について	閉会中
5.12 (月)	13:35 ～ 16:20 (00:01)	○協議事項 ・議会人事について	

(9) 議会改革検討会

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 6.27 (金)	11:00 ～ 11:30 (00:30)	○協議事項 ・議会改革の検討項目について	

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
9.12 (金)	11:00 ~ 11:50 (00:50)	○協議事項 ・議会広報広聴ビジョンについて ・市民との意見交換会の活性化について ・議員定数について ・予算・決算委員会の在り方について ・議員の出欠状況の公開について ・防災訓練について	
12.12 (金)	11:01 ~ 12:14 (01:01)	○協議事項 ・議会広報広聴ビジョンについて ・市民との意見交換会の活性化について ・議員定数について ・予算・決算委員会の在り方について ・議員の出欠状況の公開について ・委員会視察について	
8. 3.16 (月)	11:00 ~ 11:58 (00:58)	○協議事項 ・議会広報広聴ビジョンについて ・市民との意見交換会の活性化について ・議員定数について ・予算・決算委員会の在り方について ・委員会視察について ・代表質問の在り方について	

(10) 会議日程表

【第13回臨時会】 7. 5.12 (月) ～ 5.14 (水) (会期3日間)

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件	
1 5.12 月	議会運営委員会	9:30～16:20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議員及び市側双方の質問の在り方について ・ 市長提出事件について ・ 議長・議員提出追加事件について ・ 付議事件の取扱いについて ・ 会期の決定について
	本 会 議	10:01～16:20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育長及び副市長から議員各位に就任挨拶 ・ 新任部長の紹介について ・ 会期の決定 (5.12～5.15 4日間) ・ 諸般の報告 ・ 行政報告 ・ その他の議事 (常任委員会委員及び正副委員長・議会運営委員会委員、正副委員長及び理事の選任＝全員協議会持越し) ・ 報告 (第3号・第4号) ・ 決議案 (第1号)
	各特別委員会	11:40～11:48	・ 所管事項
	全員協議会	13:35～16:20	・ 議会人事について
2 5.13 火	議会運営委員会	11:00～16:15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長提出追加事件について ・ 付議事件の取扱いについて
	本 会 議	11:09～16:15	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他の議事 (議長・副議長の辞職) ・ 選挙 (議長・副議長の選挙)
3 5.14 水	議会運営委員会	13:00～17:36	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市長提出追加事件について ・ 議長・議員提出追加事件について ・ 付議事件の取扱いについて ・ 会期の短縮について
	本 会 議	13:13～17:36	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他の議事 (常任委員会委員及び正副委員長・議会運営委員会委員、正副委員長及び理事の選任、特別委員会委員の辞任並びに委員、正副委員長及び理事の選任、都市計画審議会委員の推薦) ・ 報告 (第1号・第2号) ・ 決議案 (第2号・第3号) ・ 選挙 (港管理組合議会議員の選挙) ・ 議案 (第1号 監査委員の選任)

【第14回定例会】 7. 6.19 (木) ～ 6.27 (金) (会期9日間)

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件	
1 6.19 木	本 会 議	10:02～16:51	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議員表彰の伝達 ・ 会期の決定 (6.19～6.27 9日間) ・ 諸般の報告 ・ 報告 (第1号～第4号) ・ 陳情付託 (第1号・第2号)

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件
					<ul style="list-style-type: none"> ・諮問第1号（人事案件＝全員協議会持越し） ・行政報告 ・一般質問（3人）
2	6.20	金	本 会 議	10:00～16:40	・一般質問（3人）
			議会運営委員会	15:00～16:40	・動議の取扱いについて
3	6.21	土	休 会	—————	
4	6.22	日	休 会	—————	
5	6.23	月	本 会 議	10:01～20:59	・一般質問（9人）
			議会運営委員会	15:06～20:59	<ul style="list-style-type: none"> ・各会派提出の要望意見書について ・本日の議事日程について
6	6.24	火	本 会 議	10:01～18:08	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問（7人） ・諮問（第1号） ・議案（第1号・第6号・第7号）
7	6.25	水	各 常 任 委 員 会	10:00～14:34	・付議事件及び所管事項
8	6.26	木	各 特 別 委 員 会	10:00～12:23	・所管事項
9	6.27	金	議会改革検討会	11:00～11:30	・議会改革の検討項目について
			議会運営委員会	13:00～13:35	<ul style="list-style-type: none"> ・議員の質問作成に係る件について ・本日の案件と議事次第について
			本 会 議	13:23～13:35	<ul style="list-style-type: none"> ・議案（第2号～第5号・第8号） ・意見書案（第1号～第4号） ・その他の議事（閉会中継続審査の承認、委員派遣の承認）

【第15回定例会】 7. 9. 4（木）～ 9.12（金） （会期9日間）

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件
1	9. 4	木	本 会 議	10:00～16:45	<ul style="list-style-type: none"> ・会期の決定（9.4～9.12 9日間） ・諸般の報告 ・その他の議事（陳情の取下げ） ・報告（第1号～第4号） ・議案第1号（人事案件＝全員協議会持越し） ・一般質問（5人）
2	9. 5	金	本 会 議	10:00～16:42	・一般質問（6人）
3	9. 6	土	休 会	—————	
4	9. 7	日	休 会	—————	
5	9. 8	月	本 会 議	10:01～17:00	・一般質問（7人）
			議会運営委員会	15:05～17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・各会派提出の要望意見書について ・本日の議事日程について ・要望意見書等の会派への参考配信について
6	9. 9	火	議会運営委員会	9:30～16:11	・動議の取扱いについて
			本 会 議	10:00～16:11	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問（3人） ・議案（第1号～第12号） ・一般・企業会計決算審査特別委員会設置 ・一般・企業会計決算審査特別委員会正副委員長の指名

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件
					・一般・企業会計決算審査特別委員会理事会設置及び理事の指名
7	9.10	水	各 常 任 委 員 会	10:00～13:22	・所管事項
8	9.11	木	各 特 別 委 員 会	10:00～12:07	・所管事項
9	9.12	金	議 会 改 革 検 討 会	11:00～11:50	・議会広報広聴ビジョンについて ・市民との意見交換会の活性化について ・議員定数について ・予算・決算委員会の在り方について ・議員の出欠状況の公開について ・防災訓練について
			議 会 運 営 委 員 会	13:00～14:14	・本日の案件と議事次第について ・決算審査特別委員会の証書類の閲覧について ・スマートウオッチの会議への持込みについて
			本 会 議	13:09～14:14	・議案（第13号～第16号） ・意見書案（第1号） ・その他の議事（閉会中継続審査の承認、委員派遣の承認）

【第16回定例会】 7.12. 4（木）～12.12（金）（会期9日間）

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件
1	12. 4	木	本 会 議	10:00～16:59	・会期の決定（12.4～12.12 9日間） ・諸般の報告 ・報告（第1号・第2号） ・陳情付託（第1号） ・諮問第1号（人事案件＝全員協議会持越し） ・一般質問（4人）
2	12. 5	金	本 会 議	10:01～16:52	・一般質問（7人）
3	12. 6	土	休 会	————	
4	12. 7	日	休 会	————	
5	12. 8	月	本 会 議	10:01～18:02	・一般質問（8人）
			議 会 運 営 委 員 会	15:08～18:02	・市長提出追加事件について ・議長提出追加事件について ・付議事件の取扱いについて ・各会派提出の要望意見書について ・要望意見書等の会派への参考配信について ・本日の議事日程について
6	12. 9	火	議 会 運 営 委 員 会	10:00～19:46	・今後の会議日程について ・修正動議の取扱いについて
			本 会 議	10:20～19:46	・一般質問（4人） ・陳情付託（第2号） ・諮問（第1号） ・議案（第1号～第3号、第18号～第23号）
7	12.10	水	各 常 任 委 員 会	10:00～13:20	・付議事件及び所管事項
8	12.11	木	各 特 別 委 員 会	10:00～12:15	・所管事項

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件	
9	12.12	金	議会改革検討会	11:01~12:14	<ul style="list-style-type: none"> ・議会広報広聴ビジョンについて ・市民との意見交換会の活性化について ・議員定数について ・予算・決算委員会の在り方について ・議員の出欠状況の公開について ・委員会視察について 	
			議会運営委員会	13:00~15:28	<ul style="list-style-type: none"> ・議長・議員提出追加事件について ・本日の案件と議事次第について 	
			本 会 議	13:12~15:28	<ul style="list-style-type: none"> ・報告（第3号・第4号） ・議案（第4号~第17号、第24号~第30号） ・意見書案（第1号~第3号） ・その他の議事（閉会中継続審査の承認、委員派遣の承認） 	

【第17回臨時会】 8. 1. 9（金） （会期1日）

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件	
1	1. 9	金	議会運営委員会	9:30~14:28	<ul style="list-style-type: none"> ・市長提出事件及び教育部長の本会議欠席について ・付議事件の取扱いについて ・会期の決定について ・本日の案件と議事次第について 	
			本 会 議	10:00~14:28	<ul style="list-style-type: none"> ・会期の決定（1.9 1日） ・諸般の報告 ・議案（第1号・第2号） 	

【第18回定例会】 8. 2. 18（水）～ 3. 16（月） （会期27日間）

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件	
1	2.18	水	本 会 議	10:00~16:52	<ul style="list-style-type: none"> ・会期の決定（2.18~3.16 27日間） ・諸般の報告 ・報告（第1号~第3号） ・市政方針及び教育行政執行方針 ・議案（第1号~第8号、第26号、第27号、第30号~第33号） 	
2	2.19	木	休 会	————	（議案検討日）	
3	2.20	金	休 会	————	（議案検討日）	
4	2.21	土	休 会	————		
5	2.22	日	休 会	————		
6	2.23	月	休 会	————		
7	2.24	火	休 会	————	（議案検討日）	
8	2.25	水	議会運営委員会	9:30~16:22	<ul style="list-style-type: none"> ・市長提出追加事件について ・付議事件の取扱いについて ・代表質問の通告内容について ・要望意見書等の会派への参考配信について 	
			本 会 議	10:01~16:22	<ul style="list-style-type: none"> ・代表質問（2人） 	

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件
9	2.26	木	本 会 議	10:01~14:55	・代表質問（2人）
			議会運営委員会	15:05~15:09	・各会派提出の要望意見書について
10	2.27	金	本 会 議	10:00~15:38	・代表質問（2人） ・一般・企業会計予算審査特別委員会設置 ・一般・企業会計予算審査特別委員会正副委員長の指名 ・一般・企業会計予算審査特別委員会理事会設置及び理事の指名
11	2.28	土	休 会	—————	
12	3. 1	日	休 会	—————	
13	3. 2	月	休 会	—————	（議案検討日）
14	3. 3	火	各 予 算 審 査 特 別 委 員 会	10:02~17:45	・付議事件審査（新年度予算及び関連議案）
15	3. 4	水	各 予 算 審 査 特 別 委 員 会	10:00~16:54	・付議事件審査（新年度予算及び関連議案）
16	3. 5	木	各 予 算 審 査 特 別 委 員 会	10:00~18:50	・付議事件審査（新年度予算）
17	3. 6	金	一般会計予算審 査特別委員会	10:00~17:24	・付議事件審査（新年度予算）
18	3. 7	土	休 会	—————	
19	3. 8	日	休 会	—————	
20	3. 9	月	一般会計予算審 査特別委員会	10:00~17:14	・付議事件審査（新年度予算）
21	3.10	火	一般会計予算審 査特別委員会	10:00~13:30	・付議事件審査（新年度予算及び関連議案）
			議会運営委員会	14:00~14:19	・市長提出追加事件について ・議長・議員提出追加事件について ・付議事件の取扱いについて
			本 会 議	14:12~14:19	・報告（第4号・第5号） ・議案第35号（人事案件＝全員協議会持越し）
22	3.11	水	各 常 任 委 員 会	10:00~15:20	・所管事項
23	3.12	木	各 特 別 委 員 会	10:00~14:43	・所管事項
24	3.13	金	休 会	—————	（議案検討日）
25	3.14	土	休 会	—————	
26	3.15	日	休 会	—————	
27	3.16	月	議会改革検討会	11:00~11:58	・議会広報広聴ビジョンについて ・市民との意見交換会の活性化について ・議員定数について ・予算・決算委員会の在り方について ・委員会視察について ・代表質問の在り方について
			議会運営委員会	13:00~14:00	・決議案の取扱いについて ・本日の案件と議事次第について

日 程		会 議 区 分		付 議 事 件
		本 会 議	13:22～14:00	<ul style="list-style-type: none"> ・議案（第17号～第19号、第22号～第25号、第28号、第29号、第35号） ・決議案（第1号） ・その他の議事（閉会中継続審査の承認、委員派遣の承認）

(11) 議決結果表

【第13回臨時会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
選 挙 1	議長の選挙について (松井 雅宏 議員)	副議長	5.13	当 選	
〃 2	副議長の選挙について (松尾 省勝 議員)	議 長	〃	〃	
〃 3	苫小牧港管理組合議会議員の選挙について (喜多 新二、原 啓司、池田 謙次、 小山 征三、越川 慶一 各議員)	〃	5.14	〃	指 名 推 選
報 告 第 1 号	専決処分について (苫小牧市税条例の一部改正)	市 長	〃	承 認	
〃 第 2 号	専決処分について (損害賠償の額の決定及びこれに係る和解)	〃	〃	〃	
〃 第 3 号	総合開発特別委員会調査活動報告について	議 長 委員長	5.12	報 告 終 了	
〃 第 4 号	安全・安心及び市民文化ホールに関する特別 委員会調査活動報告について	〃	〃	〃	
議 案 第 1 号	苫小牧市監査委員の選任について (神山 哲太郎 議員)	市 長	5.14	原 案 同 意	
決 議 案 第 1 号	市民から信頼される議会を目指す決議	議 員	5.12	原 案 可 決	
〃 第 2 号	総合開発特別委員会設置に関する決議の一部 を変更する決議	〃	5.14	〃	
〃 第 3 号	安全・安心及び市民文化ホールに関する特別 委員会設置に関する決議の一部を変更する決 議	〃	〃	〃	
その他の 議 事 1	常任委員会委員及び正副委員長の選任につ いて	議 長	〃	選 任	
その他の 議 事 2	議会運営委員会委員、正副委員長及び理事の 選任について	〃	〃	〃	
その他の 議 事 3	議長の辞職について	副議長	5.13	許 可	
その他の 議 事 4	副議長の辞職について	議 長	〃	〃	
その他の 議 事 5	特別委員会委員の辞任並びに委員、正副委員 長及び理事の選任について	〃	5.14	許 可 及 び 選 任	
その他の 議 事 6	都市計画審議会委員の推薦について	〃	〃	推 薦 決 定	

【第14回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	予算の繰越しについて (令和6年度苫小牧市一般会計予算に係る継 続費の繰越し)	市 長	6.19	報 告 終 了	
〃 第 2 号	予算の繰越しについて (令和6年度苫小牧市一般会計予算に係る繰 越明許費の繰越し)	〃	〃	〃	
〃 第 3 号	予算の繰越しについて (令和6年度苫小牧市水道事業会計予算に係 る建設改良費の繰越し)	〃	〃	〃	
〃 第 4 号	予算の繰越しについて (令和6年度苫小牧市下水道事業会計予算に 係る建設改良費の繰越し)	〃	〃	〃	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
陳 情 第 1 号	環境障害に関する陳情	議 長	6.19 6.27	総務委員会付託 継 続 審 査	
“ 第 2 号	環境障害に関する子供の学びの保障等を求める陳情	“	“ “	文教経済委員会付託 継 続 審 査	
議 案 第 1 号	令和7年度苫小牧市一般会計補正予算（第2回）について	市 長	6.24	原 案 可 決	
“ 第 2 号	苫小牧市税条例の一部改正について	“	6.27	“	
“ 第 3 号	新たに生じた土地の確認について	“	“	“	
“ 第 4 号	契約の締結について （令和7年度日新団地市営住宅3号棟（3F 30戸）新築主体工事）	“	“	“	
“ 第 5 号	契約の締結について （令和7年度日新団地市営住宅3号棟（3F 30戸）新築衛生設備工事）	“	“	“	
“ 第 6 号	令和7年度苫小牧市一般会計補正予算（第3回）について	“	6.24	“	
“ 第 7 号	令和7年度苫小牧市水道事業会計補正予（第1回）について	“	“	“	
“ 第 8 号	財産の取得について （13m放水塔付消防自動車）	“	6.27	“	
諮 問 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について （大谷和広氏、田中淳子氏）	“	6.24	可とすることに決定	
意見書案 第 1 号	米価の抑制及び米の安定供給と米農家の支援を求める要望意見書	議 員	6.27	原 案 可 決	
“ 第 2 号	令和7年度北海道最低賃金改正等に関する要望意見書	“	“	“	
“ 第 3 号	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める要望意見書	“	“	“	
“ 第 4 号	地方財政の充実・強化に関する要望意見書	“	“	“	
その他の 議事 1	閉会中継続審査の承認について	議 長	“	承 認	
その他の 議事 2	委員派遣の承認について	“	“	“	

【第15回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	継続費の精算について （住宅建設事業（日新団地市営住宅2号棟） 、樽前小学校改築事業、ウトナイ小学校校舎 増築事業及び沼ノ端小学校大規模改修事業）	市 長	9. 4	報 告 終 了	
“ 第 2 号	継続費の精算について （西町下水処理センター最終沈殿池かき寄せ 機更新工事）	“	“	“	
“ 第 3 号	健全化判断比率及び資金不足比率について	“	“	“	
“ 第 4 号	専決処分について （訴えの提起）	“	“	“	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 1 号	苫小牧市教育委員会委員の任命について (齋藤智子氏)	〃	9. 9	原 案 同 意	
〃 第 2 号	令和 6 年度苫小牧市一般会計歳入歳出決算の 認定について	〃	9. 9	一般会計決算審査 特別委員会付託	
			9.12	閉会中継続審査	
〃 第 3 号	令和 6 年度苫小牧市国民健康保険事業特別会 計歳入歳出決算の認定について	〃	9. 9	企業会計決算審査 特別委員会付託	
			9.12	閉会中継続審査	
〃 第 4 号	令和 6 年度苫小牧市介護保険事業特別会計歳 入歳出決算の認定について	〃	〃	〃	
〃 第 5 号	令和 6 年度苫小牧市後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃	
〃 第 6 号	令和 6 年度苫小牧市水道事業会計利益剰余金 の処分及び決算の認定について	〃	〃	〃	
〃 第 7 号	令和 6 年度苫小牧市下水道事業会計利益剰余 金の処分及び決算の認定について	〃	〃	〃	
〃 第 8 号	令和 6 年度苫小牧市立病院事業会計決算の認 定について	〃	〃	〃	
〃 第 9 号	令和 6 年度苫小牧市公設地方卸売市場事業会 計決算の認定について	〃	〃	〃	
〃 第 10 号	令和 7 年度苫小牧市一般会計補正予算（第 4 回）について	〃	9. 9	原 案 可 決	
〃 第 11 号	令和 7 年度苫小牧市国民健康保険事業特別会 計補正予算（第 1 回）について	〃	〃	〃	
〃 第 12 号	令和 7 年度苫小牧市介護保険事業特別会計補 正予算（第 1 回）について	〃	〃	〃	
〃 第 13 号	苫小牧市議会議員及び苫小牧市長の選挙にお ける選挙運動の公費負担に関する条例の一部 改正について	〃	9.12	〃	
〃 第 14 号	苫小牧市職員の育児休業等に関する条例及び 苫小牧市一般職の職員に関する条例の一部改 正について	〃	〃	〃	
〃 第 15 号	苫小牧市福祉ふれあいセンター条例の一部改 正について	〃	〃	〃	
〃 第 16 号	苫小牧市立病院事業の設置等に関する条例の 一部改正について	〃	〃	〃	
意見書案 第 1 号	国土強靱化に資する道路の整備等に関する要 望意見書	議 員	〃	〃	
その他の 議事 1	陳情の取下げについて	議 長	9. 4	承 認	
その他の 議事 2	閉会中継続審査の承認について	〃	9.12	〃	
その他の 議事 3	委員派遣の承認について	〃	〃	〃	

【第16回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	一般会計決算審査特別委員会審査結果報告に ついて 〔第15回定例会・議案第2号 原案認定〕	議 長 委員長	12. 4	報 告 ど お り 決 定	
” 第 2 号	企業会計決算審査特別委員会審査結果報告に ついて 〔第15回定例会・議案第3号～第5号、第8号、第9号 原案認定、議案第6号、 第7号 原案可決及び認定〕	” ”	”	”	
” 第 3 号	厚生委員会審査結果報告について 〔第16回定例会・陳情第2号 採択〕	” ”	12.12	”	
” 第 4 号	文教経済委員会審査結果報告について 〔第16回定例会・陳情第1号 不採択〕	” ”	”	”	陳情第1号 賛成少数 (賛成：共産、 市民、触沢議員)
陳 情 第 1 号	環境障害の子供の学びの保障を求める陳情	議 長	12. 4	文教経済委員会付託	
” 第 2 号	診療報酬引上げを国に求める要望意見書提出 に関する陳情	”	12. 9	厚 生 委 員 会 付 託 採 択	
議 案 第 1 号	令和7年度苫小牧市一般会計補正予算（第5 回）について	市 長	12. 9	修 正 可 決	賛成多数 (賛成：公明、 民主、共産、 市民、触沢議員)
” 第 2 号	令和7年度苫小牧市介護保険事業特別会計補 正予算（第2回）について	”	”	原 案 可 決	
” 第 3 号	令和7年度苫小牧市公設地方卸売市場事業会 計補正予算（第1回）について	”	”	”	
” 第 4 号	苫小牧市部設置条例の一部改正について	”	12.12	”	
” 第 5 号	苫小牧市職員等の旅費支給条例の全部改正に ついて	”	”	”	
” 第 6 号	苫小牧市税条例の一部改正について	”	”	”	
” 第 7 号	苫小牧市乳児等通園支援事業の設備及び運営 の基準に関する条例の制定について	”	”	”	
” 第 8 号	苫小牧市特定教育・保育施設及び特定地域型 保育事業の運営の基準に関する条例及び苫小 牧市保育所条例の一部改正について	”	”	”	
” 第 9 号	苫小牧市リサイクルプラザ苫小牧条例の一部 改正について	”	”	”	
” 第 10 号	苫小牧市テクノセンター条例の一部改正につ いて	”	”	”	
” 第 11 号	苫小牧市森林火入れに関する条例の一部改正 について	”	”	”	
” 第 12 号	苫小牧市スポーツセンター条例の一部改正に ついて	”	”	”	
” 第 13 号	苫小牧市建築基準法施行条例の一部改正につ いて	”	”	”	
” 第 14 号	苫小牧市水道事業給水条例の一部改正につ いて	”	”	”	
” 第 15 号	苫小牧市火災予防条例の一部改正について	”	”	”	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 16 号	財産の譲渡について	市 長	12. 12	原 案 可 決	
” 第 17 号	土地の譲渡について	”	”	”	
” 第 18 号	指定管理者の指定について	”	12. 9	否	賛成少数 (賛成：新緑、 改革)
” 第 19 号	指定管理者の指定について	”	”	”	賛成少数 (賛成：新緑、 改革)
” 第 20 号	指定管理者の指定について	”	”	原 案 可 決	
” 第 21 号	指定管理者の指定について	”	”	”	
” 第 22 号	指定管理者の指定について	”	”	”	
” 第 23 号	令和 7 年度苫小牧市一般会計補正予算（第 6 回）について	”	”	”	
” 第 24 号	令和 7 年度苫小牧市一般会計補正予算（第 7 回）について	”	12. 12	”	
” 第 25 号	損害賠償の額の決定及び和解について	”	”	”	
” 第 26 号	損害賠償の額の決定及び和解について	”	”	”	
” 第 27 号	損害賠償の額の決定及び和解について	”	”	”	
” 第 28 号	損害賠償の額の決定及び和解について	”	”	”	
” 第 29 号	損害賠償の額の決定及び和解について	”	”	”	
” 第 30 号	損害賠償の額の決定及び和解について	”	”	”	
諮 問 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について (高橋裕美氏、大村千佳氏、吉岡ゆかり氏、 関美緒氏)	”	12. 9	可とすることに決定	
意見書案 第 1 号	診療報酬引上げを国に求める要望意見書	議 員	12. 12	原 案 可 決	
” 第 2 号	外国法人や外国人による土地等取得の法整備 を求める要望意見書	”	”	”	
” 第 3 号	危機的状況にある自治体病院の存続に向けた 財政支援を求める要望意見書	”	”	”	
その他の 議事 1	閉会中継続審査の承認について	議 長	”	承	認
その他の 議事 2	委員派遣の承認について	”	”	”	

【第17回臨時会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 1 号	令和 7 年度苫小牧市一般会計補正予算（第 8 回）について	市 長	1. 9	原 案 可 決	
” 第 2 号	苫小牧市特別職の職員の給与に関する条例等 の一部改正について	”	”	”	

【第18回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	専決処分について (令和7年度苫小牧市一般会計補正予算(第9回))	市 長	2.18	承 認	
〃 第 2 号	専決処分について (損害賠償の額の決定及びこれに係る和解)	〃	〃	〃	
〃 第 3 号	専決処分について (損害賠償の額の決定及びこれに係る和解)	〃	〃	報 告 終 了	
〃 第 4 号	一般会計予算審査特別委員会審査結果報告について [第18回定例会・議案第9号、第21号、第34号]	議 長 委員長	3.10	報 告 ど お り 決 定	議案第9号 賛成多数 (反対：共産)
〃 第 5 号	企業会計予算審査特別委員会審査結果報告について [第18回定例会・議案第10号～第16号、第20号]	〃 〃	〃	〃	原案可決]
議 案 第 1 号	令和7年度苫小牧市一般会計補正予算(第10回)について	市 長	2.18	原 案 可 決	
〃 第 2 号	令和7年度苫小牧市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2回)について	〃	〃	〃	
〃 第 3 号	令和7年度苫小牧市介護保険事業特別会計補正予算(第3回)について	〃	〃	〃	
〃 第 4 号	令和7年度苫小牧市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)について	〃	〃	〃	
〃 第 5 号	令和7年度苫小牧市水道事業会計補正予算(第2回)について	〃	〃	〃	
〃 第 6 号	令和7年度苫小牧市下水道事業会計補正予算(第1回)について	〃	〃	〃	
〃 第 7 号	令和7年度苫小牧市立病院事業会計補正予算(第1回)について	〃	〃	〃	
〃 第 8 号	令和7年度苫小牧市公設地方卸売市場事業会計補正予算(第2回)について	〃	〃	〃	
〃 第 9 号	令和8年度苫小牧市一般会計予算について	〃	2.27	一般会計予算審査特別委員会付託	賛成多数 (反対：共産)
			3.10	原 案 可 決	
〃 第 10 号	令和8年度苫小牧市国民健康保険事業特別会計予算について	〃	〃	企業会計予算審査特別委員会付託	
			〃	原 案 可 決	
〃 第 11 号	令和8年度苫小牧市介護保険事業特別会計予算について	〃	〃	〃	
〃 第 12 号	令和8年度苫小牧市後期高齢者医療特別会計予算について	〃	〃	〃	
〃 第 13 号	令和8年度苫小牧市水道事業会計予算について	〃	〃	〃	
〃 第 14 号	令和8年度苫小牧市下水道事業会計予算について	〃	〃	〃	
〃 第 15 号	令和8年度苫小牧市立病院事業会計予算について	〃	〃	〃	
〃 第 16 号	令和8年度苫小牧市公設地方卸売市場事業会計予算について	〃	〃	〃	
〃 第 17 号	苫小牧市行政手続条例の一部改正について	〃	3.16	原 案 可 決	
〃 第 18 号	苫小牧市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正について	〃	〃	〃	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 19 号	苫小牧市議会委員会条例の一部改正について	議 員	3.16	原 案 可 決	
〃 第 20 号	苫小牧市税条例の一部改正について	市 長	2.27	企業会計予算審査 特別委員会付託	
			3.10	原 案 可 決	
〃 第 21 号	苫小牧市宿泊税条例の制定について	〃	〃	一般会計予算審査 特別委員会付託	
			〃	原 案 可 決	
〃 第 22 号	苫小牧市交通安全センター条例等の廃止について	〃	3.16	原 案 可 決	
〃 第 23 号	苫小牧市高丘霊葬場条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 24 号	苫小牧市企業立地振興条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 25 号	苫小牧市火災予防条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 26 号	事業契約の変更について	〃	2.18	〃	
〃 第 27 号	損害賠償の額の決定及び和解について	〃	〃	〃	
〃 第 28 号	市道路線の廃止について	〃	3.16	〃	
〃 第 29 号	市道路線の認定について	〃	〃	〃	
〃 第 30 号	苫小牧市名誉市民について (岩倉博文氏)	〃	2.18	〃	
〃 第 31 号	令和7年度苫小牧市一般会計補正予算(第11回)について	〃	〃	〃	
〃 第 32 号	指定管理者の指定について	〃	〃	〃	
〃 第 33 号	指定管理者の指定について	〃	〃	〃	
〃 第 34 号	令和8年度苫小牧市一般会計補正予算(第1回)について	〃	2.27	一般会計予算審査 特別委員会付託	
			3.10	原 案 可 決	
〃 第 35 号	苫小牧市副市長の選任について (木村淳氏)	〃	3.16	原 案 同 意	
決 議 案 第 1 号	イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和解決を求める決議	議 員	〃	原 案 可 決	
その他の 議 事 1	閉会中継続審査の承認について	議 長	〃	承 認	
その他の 議 事 2	委員派遣の承認について	〃	〃	〃	

(12) 代表・一般質問内容

【第14回定例会】

一般質問

年月日	質問 順位	氏名 (会派)	質問内容
7. 6. 19	1	桜井 忠 (会派市民)	1 物価高 (1) 米価格の高騰について (2) 米以外の価格高騰について (3) 給食費への影響について (4) その他市施設等への影響について (5) 低所得者等世帯対策について 2 ホテル代高騰対策と宿泊税について 3 地価及び建設工事費への影響について 4 選挙管理委員会 (1) 公選法等の改正について (2) 投票所の変更について 5 予防接種 (1) 新型コロナ ア 尾身茂氏の発言について イ 国の通知について ウ PCR検査について エ 副反応被害の補償について (2) HPVワクチンについて
	2	山谷 芳則 (新 緑)	1 財政政策 (1) 今後の市財政と政策指針について (2) 公共施設の管理及び再編について 2 行政運営 (1) ナチュラルビズの運用と職場環境の改善について (2) 組織機構の見直しについて
	3	池田 謙次 (公明党議員団)	1 財政行政 (1) 現在の財政状況 (2) 市民文化ホール及び駅前整備の予算について (3) 総合体育館と今後の箱物等について 2 病院行政 (1) 手術ロボットダビンチについて (2) 空きスペースの利活用について 3 環境行政 (1) 生ごみ対策について 4 信頼回復 (1) 質問問題に対する、市民への信頼回復について
7. 6. 20	4	小山 征三 (民主クラブ)	1 市民生活 (1) 町内会・自治会加入促進について (2) 補助金、助成金について (3) 防犯灯の維持管理について (4) 空き地の草刈りについて

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			2 高齢者福祉 (1) 認知症介護支援について (2) 身寄りのない高齢者支援について (3) 高齢者サポートサービスについて 3 交通政策 (1) 高齢者支援について (2) 公共交通の利便性の向上について 4 行政組織 (1) 職員の離職防止について (2) 苫小牧市人材育成基本方針について
	5	牧 田 俊 之 (改革フォーラム)	1 G X 関連 (1) 再エネ水素サプライチェーン構築実証事業について (2) 先進的 C C S 事業について (3) グリーン水素サプライチェーン構築事業について (4) アンモニアサプライチェーン構築事業について (5) 純国産 e-メタン製造の共同検討について 2 市街化調整区域における違法建築物について 3 SMR (標準化死亡比) (1) 腎不全について 4 人口ビジョン及び総合戦略について
	6	富 岡 隆 (日本共産党市議団)	1 政治姿勢 (1) 物価高騰対策 ア インボイス制度の問題について イ 消費税の減税について ウ 病院経営への影響について エ 米不足の問題について (2) 訪問介護の基本報酬引下げ問題について (3) マイナ保険証問題について (4) 通園制度の問題について
7. 6. 23	7	橋 本 智 子 (民主クラブ)	1 政治姿勢 (1) 戦後 80 年について 2 戸籍法の改正について 3 環境行政 (1) 最終処分場について (2) 風力発電について (3) 鳥インフルエンザについて (4) ヒグマ対策について (5) 拓勇樹林について
	8	首 藤 孝 治 (改革フォーラム)	1 苫小牧市の財政状況と公共施設の在り方について 2 市営住宅と小中学校の在り方について 3 ときわスケートセンター閉鎖後の対応について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
	9	谷 川 芳 一 (会派市民)	1 環境衛生行政 (1) 害鳥対策について (2) ごみ収集計画について (3) 高丘霊葬場について 2 市民生活行政 (1) 空き地雑草対策、要綱について (2) 交通安全、逆走行について
	10	越 川 慶 一 (改革フォーラム)	1 行政改革 (1) これまでの行政改革の実績と評価について (2) 今後のとまこまい行革創成プランについて 2 今後の公園整備について 3 北洋大学の現状と課題について 4 外国語教育の推進について
	11	嶋 中 康 晴 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) 人口20万都市について (2) 駅前再整備について (3) 民間活力の推進について (4) 公共施設に関する方針について (5) 教育、福祉の予算確保について (6) 人材確保について (7) 組織体制について
	12	藤 田 広 美 (公明党議員団)	1 こども・子育て (1) 少子化対策について (2) こどもどまんなかアクションについて (3) 親子で夢読書月間について (4) ヤングケアラー支援について 2 教育行政 (1) 子供の朝の居場所について (2) 不登校対策について 3 健康行政 (1) 乳幼児健診について (2) 健康増進事業について (3) がん対策について 4 高齢者福祉 (1) 高齢者交通費助成事業について (2) 介護職員の負担軽減 ア 介護ロボットやICTの活用について イ 外国人介護人材の活用について
	13	大 西 厚 子 (公明党議員団)	1 子育て (1) 保育園の給食 ア 離乳食について (2) 搾乳環境の整備について (3) リトルベビーハンドブックの活用について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			2 市立病院 (1) 無痛分娩について 3 市民文化ホールにおける文化活動の支援について
	14	森 本 健 太 (日本共産党市議団)	1 まちづくり (1) 沼ノ端駅について 2 平和行政 (1) 核兵器禁止条約について (2) 平和教育について 3 地域医療 (1) 医療体制について (2) 勇払のオンライン診療について 4 補聴器購入の助成について 5 鳥獣対策 (1) ヒグマについて (2) エゾシカについて (3) ジビエについて
	15	大 野 正 和 (公明党議員団)	1 観光行政 (1) 宿泊税について 2 環境行政 (1) ごみのリサイクル率向上の取組について 3 防災行政 (1) 公園と防災について 4 教育行政 (1) 中央図書館 ア 電子図書館学校連携について イ 図書館施設の考え方について ウ 今後の図書館事業について (2) 小中学校教科書等の荷物の実態について (3) 部活動地域展開後の登下校時の自転車について
7. 6. 24	16	喜 多 新 二 (新 緑)	1 熱中症対策義務化に伴う対応について 2 カスタマーハラスメントについて 3 学校規模適正化と学びの多様化について 4 太陽光発電事業の推進と市民理解について
	17	山 田 隆 子 (新 緑)	1 市民行政 (1) 職員の窓口対応について 2 男女平等参画 (1) 男女平等参画の推進について 3 こどもど真ん中施策 (1) こどもどまんなかアクションについて 4 福祉行政 (1) 福祉職の在り方について (2) 福祉ふれあいセンターについて

年月日	質問 順位	氏名 (会派)	質問内容
	18	岩田 薫 (民主クラブ)	1 下水道事業 (1) 下水道管路の維持管理について (2) 下水道汚泥の広域処理について 2 防災庁 (1) 防災庁の組織概要について (2) 地方拠点誘致について 3 苫小牧市立地企業サポート事業 (1) ゼロカーボン推進事業について (2) 申請の簡略化について
	19	舐沢 高秀 (無所属)	1 学校給食 (1) 食材の選定基準や安全性について (2) お米の確保について (3) 給食食材のオーガニック化への取組について 2 オーガニックビレッジ (1) 慣行農業と有機農業の現状、持続可能性について (2) オーガニック食材を保護者の負担なく学校給食に導入する可能性について (3) 市としての考えと今後の方針について
	20	竹田 秀泰 (新緑)	1 政治政策 (1) 市民文化ホールについて (2) 勇払A I オンデマンド乗合タクシー実証運行について (3) 防犯灯について (4) 民生委員児童委員について
	21	佐々木 修司 (民主クラブ)	1 いとひ北保育園の建て替え及び公立保育園の保育内容について 2 タレントマネジメントシステムについて
	22	志方 光徳 (新緑)	1 市民総活躍のイベント支援 (1) 市民の自発的なイベントについて (2) ハード的支援について (3) ソフト的支援について 2 子どもと真ん中政策における文化政策 (1) 文化に触れる機会保障に関する認識について (2) 文化体験について (3) 文化発信について 3 公共施設の情報公開 (1) オンライン公開について (2) 今後の方向性について 4 DXの推進 (1) DX導入の取組状況について (2) AI導入状況について (3) 留意すべき事項について (4) 情報管理について

【第15回定例会】

一般質問

年月日	質問 順位	氏名 (会派)	質問内容
7. 9. 4	1	喜多新二 (新緑)	1 駅前再開発の方向性について 2 北海道日本ハムファイターズ2軍誘致について 3 カムチャツカ半島付近の地震における津波避難について
	2	池田謙次 (公明党議員団)	1 財政再建 (1) 増収対策の強化について 2 災害対策 (1) 災害時の避難対応について 3 市立病院 (1) 病院の財政再建化について 4 信頼回復 (1) 質問問題に対する、市による全容説明について
	3	佐々木修司 (民主クラブ)	1 防災行政 (1) 津波避難について (2) 津波警報発表時の避難所の運営について (3) 避難所の防災備蓄品について (4) 一般の避難所での生活が困難な方の避難について (5) 緊急避難場所、津波避難ビルについて 2 組織機構の見直しについて
	4	首藤孝治 (改革フォーラム)	1 人口増に向けた取組 (1) 現状の人口増対策について (2) I R 事業や北海道日本ハムファイターズ2軍施設誘致と人口増について (3) R a p i d u s と人口増について (4) 魅力あるまちづくりと人口増について 2 駅前再整備と各種補助金について 3 公園の維持管理 (1) ドッグランについて (2) 環境整備について
	5	原啓司 (日本共産党市議団)	1 まちづくり (1) 北海道日本ハムファイターズ2軍施設の誘致について (2) まちづくりに向けた交通の整備について (3) I R について 2 市立病院 (1) 経営状況について (2) 国の病床削減政策について (3) O T C 類似薬の公的医療保険給付の見直しについて (4) 終末期医療について 3 生活保護 (1) 生活保護減額訴訟について (2) 生活保護利用者の暑さ対策について (3) 生活保護バッシングについて

年月日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
7. 9. 5	6	桜 井 忠 (会派市民)	1 データセンター誘致について 2 自然気象異常対策 (1) 猛暑対策について (2) 津波対策について 3 北海道日本ハムファイターズの2軍誘致について 4 選挙管理 (1) 第一投票所の変更について
	7	山 谷 芳 則 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) ときわスケートセンターの今後と屋内スケート施設の利活用について (2) 地方創生地域コミュニティ活性化支援事業について 2 防災行政 (1) 外国人住民の安全確保について
	8	岩 田 薫 (民主クラブ)	1 平和の取組 (1) 戦後80年について (2) 広島、長崎の平和宣言について (3) 苫小牧市平和祈念式典について 2 苫小牧東部工業基地 (1) 企業立地の状況について (2) データセンターについて (3) 自動運転テストコースについて 3 上下水道事業 (1) 下水道管路緊急調査について (2) 水道管の国土交通省の方針について 4 緑ヶ丘公園運動施設 (1) 施設の計画について (2) 駐車場について (3) 落雷対策について (4) 施設の改修について
	9	牧 田 俊 之 (改革フォーラム)	1 津波避難について 2 樽前山道路について 3 スポーツ施設 (1) 総合体育館について (2) 北海道日本ハムファイターズ2軍施設誘致について 4 宅配ボックスの設置について
7. 9. 5	10	越 川 慶 一 (改革フォーラム)	1 まちづくり (1) コンパクトシティーの取組について (2) 地域公共交通計画について (3) 通学定期券補助について 2 スポーツ行政 (1) スポーツ推進計画について (2) スポーツ施設整備計画について 3 教育行政

年月日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			(1) 全国学力・学習状況調査の評価について (2) 学習意欲の向上について (3) 中学校部活動の地域展開について
	11	竹 田 秀 泰 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) 苫小牧駅前再整備について (2) 市民文化ホールについて (3) 市営住宅について (4) いとい北保育園について
7. 9. 8	12	嶋 中 康 晴 (新 緑)	1 政治政策 (1) 指定管理事業者について (2) 錦岡駅前について (3) 民間企業との包括連携協定について (4) 苫小牧市ワーケーションについて 2 教育行政 (1) 教育課程について
	13	藤 田 広 美 (公明党議員団)	1 こども・子育て (1) 子育て支援施策について 2 健康行政 (1) 予防医療について (2) 健康診査について (3) がん教育の推進について 3 まちづくり (1) あいとまタクシーについて 4 高齢者福祉 (1) 聴覚補助器の積極的活用について 5 行政改革 (1) 職員の働き方改革について 6 文化芸術 (1) 文化芸術活動の推進について
	14	橋 本 智 子 (民主クラブ)	1 生物多様性地域戦略について 2 再生可能エネルギー (1) 風力発電について (2) 太陽光発電について 3 こども計画について
	15	大 野 正 和 (公明党議員団)	1 スポーツ行政 (1) 北海道日本ハムファイターズ2軍誘致について 2 防災行政 (1) 避難行動と避難所の運営について 3 交通安全と福祉 (1) 高齢者と交通安全について 4 教育行政 (1) 中央図書館の設備について (2) 学校給食について

年月日	質問 順位	氏名 (会派)	質問内容
	16	触沢高秀 (無所属)	1 再エネ条例の運用と、自然環境、地域との調和に関する取組 (1) 再エネ条例の運用と実効性について (2) 環境保全について (3) 地域合意形成について (4) 技術的改善策について (5) 脱炭素と地域環境の両立について
	17	谷川芳一 (会派市民)	1 財政 (1) 公共工事の発注について 2 市民生活 (1) 空き家対策について 3 都市建設 (1) 公共工事における労災申請について 4 福祉 (1) 障がい福祉について
	18	山田隆子 (新緑)	1 災害時の要支援者避難の対応について 2 福祉分野における暑さ対策と生活環境整備支援について 3 障がい者就労支援について 4 民間の教育支援の導入について
7. 9. 9	19	小野寺幸恵 (日本共産党市議団)	1 平和行政 (1) 自衛隊の任務の拡大に対する認識について (2) 自衛官募集への協力の正当性について (3) 核兵器禁止条約について 2 泊原発の再稼働について 3 多文化共生社会の推進 (1) 外国人労働者について (2) 多文化共生社会を目指す取組について 4 教育行政 (1) 不登校対策 ア 不登校の捉え方と要因について イ 全国学力調査の学校への影響について ウ 不登校における居場所づくりと経済的負担軽減について エ 介護休業と看護休暇制度について
	20	小山征三 (民主クラブ)	1 地震防災対策 (1) 情報収集及び伝達について (2) 避難経路の確保について (3) 避難施設の整備について (4) 防災備蓄品について 2 熱中症対策 (1) 保育施設の冷房設備について (2) 小中学校の冷房設備について (3) 市役所の冷房設備について 3 市民生活 (1) 防犯灯の更新について

年月日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			4 北海道日本ハムファイターズ2軍施設の誘致について 5 行政組織 (1) 人事異動について (2) 苫小牧市人材育成基本方針の検証について
	21	志 方 光 徳 (新 緑)	1 駅前通りと自転車 (1) 現在の状況について (2) 自転車とウォークアブルについて 2 防災行政 (1) 移動系防災行政無線について (2) DMR方式地域振興無線システムについて 3 UDC苫小牧 (1) UDC苫小牧の現状について (2) 今後の方向性について 4 教育行政 (1) 市内小中学生の学力の状況について (2) 学校規模適正化の現状と今後について

【第16回定例会】

一般質問

年月日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
7.12. 4	1	池 田 謙 次 (公明党議員団)	1 市長の政治姿勢 (1) 新年度予算編成と財源確保、政策推進について (2) 緊急経済対策について 2 GX関連 (1) 推進状況と課題について 3 観光行政 (1) 観光立国苫小牧について 4 防災行政 (1) 避難所の利便性向上について 5 市立病院 (1) 経営の経過、改善について 6 福祉行政 (1) がん患者さんへの支援について 7 教育行政 (1) 学校給食の無償化について
	2	小 山 征 三 (民主クラブ)	1 政治姿勢 (1) 新年度予算編成と物価高騰対策について (2) 防犯灯の維持管理について 2 防災対策 (1) 危機管理体制について (2) カムチャツカ半島付近の地震の検証について (3) 避難施設の整備について 3 消防指令業務共同運用について

年月日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			4 北海道日本ハムファイターズ2軍施設の誘致について 5 苫小牧市民文化ホールについて 6 教育行政 (1) 北光小学校外壁の剥落事故について
	3	牧 田 俊 之 (改革フォーラム)	1 交通安全 (1) 横断歩道の安全対策について 2 自然環境 (1) 有害鳥獣対策について 3 福祉政策 (1) ふくし総合相談窓口について 4 GX関連 (1) CCSについて (2) アンモニアサプライチェーンについて (3) 水素サプライチェーンについて
	4	森 本 健 太 (日本共産党市議団)	1 ごみ分別と火災防止について 2 公共交通の利便性について 3 宿泊税 (1) 北海道の宿泊税導入の問題点について (2) 苫小牧市における宿泊税導入の是非について 4 ふるさと納税制度及び企業版ふるさと納税制度の適正運用について
7.12.5	5	桜 井 忠 (会派市民)	1 物価高騰について 2 市長就任1周年を振り返り (1) 市長交際費について (2) 労使交渉について 3 感染症 (1) 新型コロナワクチンについて (2) HPVについて (3) フルミストワクチンについて
	6	喜 多 新 二 (新 緑)	1 ヒグマ対策について 2 一時保育事業について
	7	藤 田 広 美 (公明党議員団)	1 環境行政 (1) ヒグマ対策について 2 危機管理 (1) 防災対策について 3 福祉行政 (1) 認知症対策について (2) 市民後見人制度と成年後見制度について (3) 聴覚補助器の積極的活用について 4 行政改革 (1) 公的不動産の積極活用について 5 教育行政 (1) 不登校対策について

年月日	質問 順位	氏名 (会派)	質問内容
7.12.8	8	山田隆子 (新緑)	1 教育行政 (1) インクルーシブ教育、包摂的教育について (2) 2030年学習指導要領改訂について (3) 地域資源との連携について 2 福祉行政 (1) 終活支援について
	9	触沢高秀 (無所属)	1 学校給食 (1) オーガニック食材・地産地消について (2) 給食の量と質について 2 子育て支援 (1) 子供の遊び場について (2) 病児保育における緊急対応について (3) 子育て情報について (4) 産婦人科の不足及び産前産後ケアについて (5) 働きながらの子育て支援について
	10	岩田薫 (民主クラブ)	1 名古屋グランパスのサマーキャンプ (1) 経過について (2) 施設整備について (3) 市民意識の醸成について (4) 今後について 2 給食無償化 (1) 国の動きについて (2) 苫小牧市の対応について (3) 地産地消について (4) 今後の対応について 3 河川の管理 (1) 市河川の管理状況について (2) 二級河川の管理状況について 4 JR北海道単独では維持困難路線 (1) 協議状況について (2) 収支改善実行計画について (3) 利用状況について (4) 利用促進について
	11	首藤孝治 (改革フォーラム)	1 ふれあい収集事業と戸別収集85事業の在り方について 2 ふるさと納税及び企業版ふるさと納税について 3 ナイとまバス事業について
7.12.8	12	嶋中康晴 (新緑)	1 防災行政 (1) 津波警報のその後について 2 まちづくり (1) スポーツ都市について (2) 空き店舗対策について (3) 地域交通の課題について 3 政治政策

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			(1) 地域おこし協力隊について
	13	竹 田 秀 泰 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) 市営住宅の利活用について (2) 霊葬場について (3) 公園の利活用について (4) 北海道日本ハムファイターズ2軍誘致について
	14	志 方 光 徳 (新 緑)	1 苫小牧駅前再整備について 2 統合型GISについて
	15	原 啓 司 (日本共産党市議団)	1 補聴器購入の助成について 2 住宅行政 (1) 市営住宅の入居待機と管理戸数について (2) 市営住宅退去時の原状回復について (3) 住宅セーフティネット法と住宅確保要配慮者への対応について
	16	谷 川 芳 一 (会派市民)	1 新年度予算 (1) 北海道日本ハムファイターズ2軍誘致について 2 北光小学校の壁の崩落事故について
	17	越 川 慶 一 (改革フォーラム)	1 北海道日本ハムファイターズ2軍誘致について 2 都市間バスの運行について 3 防犯カメラの整備について 4 とまチョップポイントについて 5 教育行政 (1) 小中学校規模適正化について (2) 小中学校へのエアコンの設置について
	18	橋 本 智 子 (民主クラブ)	1 困難女性支援法について 2 戸籍法について 3 ヒグマ対策について 4 市民文化ホールについて
	19	大 西 厚 子 (公明党議員団)	1 健康行政 (1) HPV検査について (2) HPVワクチンについて (3) RSウイルスワクチンについて 2 防災対策 (1) 避難所におけるトイレ整備 ア トイレ設置マニュアルについて イ マンホールトイレについて ウ トイレトレーラーについて 3 高齢者等の住居確保について
7.12. 9	20	大 野 正 和 (公明党議員団)	1 交通行政 (1) 市立病院周りバス停留所の現状と対策について 2 環境行政 (1) リサイクルハウス設置助成事業について 3 市民の安心安全

年月日	質問 順位	氏名 (会派)	質問内容
			(1) 街路樹の管理について 4 教育行政 (1) 学校のセキュリティーと部活、同好会活動について (2) 中央図書館のエアコン設置について
	21	小野寺 幸 恵 (日本共産党市議団)	1 平和行政 (1) 特定利用港湾と本市への影響について (2) 非核平和都市条例を生かしたまちづくり ア 台湾有事における首相の発言について イ 非核三原則の見直しと防衛装備移転三原則の改定について ウ 憲法改正と非核平和都市条例について 2 医療制度 (1) 医療の現状と国の対策に対する市の認識について (2) OTC類似薬の自己負担について 3 原発再稼働について
	22	山 谷 芳 則 (新 緑)	1 広報広聴行政 (1) 苫小牧市公式LINEアカウントについて 2 防災行政 (1) 自立型電源による避難所機能強化について 3 政治姿勢 (1) 「強い経済」を実現する総合経済対策について
	23	佐々木 修 司 (民主クラブ)	1 任期付職員の給与制度について 2 両立支援の推進について 3 鳥インフルエンザに係る職員対応について

【第18回定例会】

代表質問

年月日	質問 順位	氏名 (会派)	質問内容
8. 2. 25	1	喜 多 新 二 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) のびゆく苫小牧！選ばれるまち苫小牧へ！について (2) 持続可能な財政運営について (3) 人口ビジョンについて 2 重点施策 (1) スポーツ×観光について (2) 思いやりの心が育む安心して暮らせるまちづくりについて (3) 経済発展の最大化について 3 自治体運営に関する取組 (1) 市民によるまちづくりの推進について (2) 健全な行財政運営の推進について 4 共に支え合い健やかに暮らすまち (1) 保健予防対策の充実について (2) 医療体制の整備・充実について (3) 地域福祉の推進について

年月日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			<p>(4) 高齢者福祉の推進について</p> <p>(5) 子育て支援の充実について</p> <p>5 産業振興</p> <p>(1) 工業の振興について</p> <p>(2) 商業の振興について</p> <p>(3) 水産業の振興について</p> <p>(4) 雇用・労働環境の整備・充実について</p> <p>(5) 新千歳空港の拠点形成強化と周辺環境対策の推進について</p> <p>(6) 港湾整備について</p> <p>6 教育行政</p> <p>(1) 教育行政執行方針</p> <p>ア 社会で生きる学びの推進について</p> <p>イ 学校・家庭・地域の思いをつむぐ体制の確立について</p> <p>(2) 北洋大学について</p> <p>(3) 国際交流の推進について</p> <p>(4) 国内交流の推進について</p> <p>7 自然と環境にやさしいまち</p> <p>(1) 自然環境の保全について</p> <p>(2) ゼロカーボンシティへの挑戦について</p> <p>(3) ごみの減量とリサイクルの推進について</p> <p>8 安全・安心で快適に暮らすまち</p> <p>(1) 居住環境の充実について</p> <p>(2) 上下水道の整備・健全な維持管理について</p> <p>(3) 道路の整備について</p> <p>(4) 公共交通の充実について</p> <p>(5) 消防・救急体制の充実について</p> <p>(6) 防災体制の充実について</p> <p>(7) 河川の保全と環境整備について</p> <p>(8) 交通安全の推進について</p> <p>(9) 防犯対策の推進について</p>
	2	大西厚子 (公明党議員団)	<p>1 政治姿勢</p> <p>(1) 1年の総括について</p> <p>(2) 公約進捗の管理について</p> <p>(3) テーマ“挑戦”について</p> <p>(4) 非核平和都市条例の理念を踏まえた非核三原則堅持の基本姿勢について</p> <p>2 まちづくりの姿勢</p> <p>(1) 北海道日本ハムファイターズ2軍施設誘致について</p> <p>(2) スマートシティの推進について</p> <p>(3) 書かない行かない待たない窓口について</p> <p>(4) 機構改革について</p> <p>3 重点施策</p> <p>(1) (仮称) 苫小牧市こども計画の策定について</p>

年月日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			<ul style="list-style-type: none"> (2) 乳児等通園支援制度について (3) 宿泊型産後ケア事業について (4) ひとり親家庭への養育費確保支援について (5) I Rを含めた国際リゾート構想について 4 自治体運営に関する取組 <ul style="list-style-type: none"> (1) 男女平等参画の推進と支援調整会議の設置について (2) 平和の推進について 5 まちづくり <ul style="list-style-type: none"> (1) R S ウイルスワクチンの定期接種化について (2) 市立病院の周産期医療体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ア 産後ケアについて イ 和痛分娩について (3) 高齢者福祉の推進 <ul style="list-style-type: none"> ア 認知症施策推進計画の策定について イ 補聴器購入助成について (4) 防災体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ア 錦糸・ときわ地区における津波避難施設について イ 災害関連死対策の取組について 6 教育行政 <ul style="list-style-type: none"> (1) 不登校児童生徒への支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ア あおば学級の移転について イ 校内教育支援センターへの不登校対策支援員の配置について ウ 東部地区不登校対策連携校について エ スクールカウンセラーについて (2) 学びのセーフティネットの構築 <ul style="list-style-type: none"> ア 学校給食費の負担軽減について (3) 教育環境・学校施設・設備の充実 <ul style="list-style-type: none"> ア 苫小牧市立学校再編ビジョンの策定について
8. 2. 26	3	岩 田 薫 (民主クラブ)	<ul style="list-style-type: none"> 1 市政に対する思い <ul style="list-style-type: none"> (1) 市長就任後の感想について (2) 第 5 1 回衆議院議員総選挙について (3) こどもどまんなかについて (4) 行動力に対する評価について (5) 職員との関係について 2 2026年度予算 <ul style="list-style-type: none"> (1) 予算編成に対する基本方針について (2) 政策予算の重点項目について (3) 政府予算が組まれていないことの影響について (4) 物価高対策について 3 駅前再開発 <ul style="list-style-type: none"> (1) 2026年度の取組について (2) 駅前再開発に向けた基本計画の策定について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			<p>(3) 旧サンプラザビルの解体について</p> <p>4 ゼロカーボンの取組</p> <p>(1) 全体的な取組について</p> <p>(2) 補助金の拡大について</p> <p>(3) 申請書類の簡素化について</p> <p>5 公共施設の老朽化対策</p> <p>(1) 苫小牧市公共施設等総合管理計画について</p> <p>(2) 総合体育館の建て替えについて</p> <p>(3) 維持管理費の増額について</p> <p>6 市民の健康を守る</p> <p>(1) 苫小牧市立病院の財政について</p> <p>(2) 医療従事者の確保と待遇改善について</p> <p>7 少子高齢化対策</p> <p>(1) 子育て世帯への支援の拡充について</p> <p>(2) 独り暮らしの高齢者対策について</p> <p>8 スポーツによるまちづくり</p> <p>(1) 名古屋グランパス夏季トレーニングキャンプについて</p> <p>(2) 北海道日本ハムファイターズ2軍施設誘致について</p> <p>(3) スポーツ都市宣言60周年事業について</p> <p>(4) スポーツ関連大学の誘致について</p> <p>9 町内会の取組</p> <p>(1) ビジョンの策定について</p> <p>(2) 加入促進の取組について</p> <p>10 平和の取組</p> <p>(1) 非核平和都市条例について</p> <p>(2) 核兵器禁止条約について</p> <p>(3) 平和教育の推進について</p> <p>11 J R北海道</p> <p>(1) J R北海道単独では維持困難路線について</p> <p>(2) 新千歳空港スルー化について</p> <p>(3) 空港ターミナルの移設について</p> <p>12 災害に強いまちづくり</p> <p>(1) 震災対応について</p> <p>(2) 市の組織について</p> <p>13 防犯対策</p> <p>(1) 犯罪被害者支援条例について</p> <p>(2) 保護司会と市の関わりについて</p> <p>14 教育行政</p> <p>(1) 義務教育学校の推進について</p> <p>(2) 不登校児童生徒の対応について</p> <p>(3) いじめ問題について</p> <p>(4) 特別支援学級について</p> <p>(5) 地域との関わりについて</p>

年月日	質問 順位	氏名 (会派)	質問内容
	4	首藤孝治 (改革フォーラム)	<ol style="list-style-type: none"> 1 政治姿勢及びまちづくり <ol style="list-style-type: none"> (1) こどもどまんなかのまち実現について (2) 苫小牧市の財政状況と将来像について (3) 北海道日本ハムファイターズ2軍誘致とまちづくりについて (4) 駅前再整備計画について (5) 中心市街地への大学サテライトキャンパスの誘致について (6) 総合体育館及び武道場の整備について (7) 統合型リゾート施設（IR）の誘致について (8) 苫小牧港のさらなる発展について 2 とまこまい行革新成プランにおける民間委託の推進について 3 指定管理者制度の在り方について 4 家庭ごみ戸別収集事業の撤回について 5 ふれあい収集事業の民間委託について 6 苫小牧市営住宅整備計画について 7 子育て環境の改善及び人口流出対策について 8 公共交通の維持と利便性の向上について 9 新千歳空港の機能強化及び市民雇用の促進について 10 勇払地区及び錦糸・ときわ地区への津波避難施設の早期整備について 11 医療的ケア児のショートステイの設置について 12 エゾシカ被害対策の強化について 13 市役所庁舎及び公共施設へのエアコン整備について 14 老朽化する上下水道と安全・安心なまちづくりについて 15 市立病院の在り方について 16 教育 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校規模適正化及び苫小牧市立学校再編ビジョン（素案）について (2) コミュニティ・スクールについて
8. 2. 27	5	小野寺幸恵 (日本共産党市議団)	<ol style="list-style-type: none"> 1 民主主義と選挙制度について 2 平和行政 <ol style="list-style-type: none"> (1) 憲法改正と非核平和都市条例について (2) 自衛隊の位置づけと憲法について 3 物価高騰対策と消費税減税について 4 まちづくり <ol style="list-style-type: none"> (1) 駅前再開発とスポーツのまちづくりについて (2) IR誘致について (3) (仮称) 美沢地区土地利用方針について 5 ゼロカーボンシティの実現と脱原発 <ol style="list-style-type: none"> (1) 環境基本計画の改定について (2) 泊原発再稼働について (3) 再生可能エネルギーについて 6 消費者センターの強化について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			7 苫小牧市立学校再編ビジョン（素案）について 8 上下水道料金の考え方について 9 市政方針と教育行政執行方針のむすび (1) 市民総活躍について (2) 子どもが主語について
	6	桜 井 忠 (会派市民)	1 苫小牧市民文化ホールについて 2 大規模データセンターについて 3 北海道日本ハムファイターズ2軍誘致について 4 (仮称)美沢地区土地利用方針について 5 町内会と防災問題について 6 ワクチン行政について 7 教育行政 (1) 苫小牧市立学校再編ビジョン（素案）について (2) AI教育について (3) 学校給食について

(13) 陳情処理状況

No.	受理年月日	件 名	提 出 者	付託年月日	議決年月日
1	7. 6. 6	環境障害に関する陳情 ○第14回定例会 陳情第1号	芳村 寮子	7. 6. 19 (総 務)	7. 9. 4 (取 下 げ)
2	同 上	環境障害に関する子供の学びの保障等を求める陳情 ○第14回定例会 陳情第2号	芳村 寮子	同 上 (文教経済)	同 上 (取 下 げ)
3	7. 11. 20	環境障害の子供の学びの保障を求める陳情 ○第16回定例会 陳情第1号	芳村 寮子	7. 12. 4 (文教経済)	7. 12. 12 (不採択)
4	7. 12. 2	診療報酬引上げを国に求める要望意見書提出に関する陳情 ○第16回定例会 陳情第2号	苫小牧社会保障推進協議会 会長 宮崎 有広	7. 12. 9 (厚 生)	同 上 (採 択)

(14) 意見書提出状況

No.	件名	議決年月日	提出先	備考
1	米価の抑制及び米の安定供給と米農家の支援を求める要望意見書 ○第14回定例会 意見書案第1号	7. 6. 27	内閣総理・農林水産大臣、 衆議院・参議院各議長	
2	令和7年度北海道最低賃金改正等に関する要望意見書 ○第14回定例会 意見書案第2号	同 上	北海道労働局長、北海道 地方最低賃金審議会会長	
3	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める要望意見書 ○第14回定例会 意見書案第3号	同 上	内閣総理・財務・総務・ 農林水産・経済産業・国 土交通・環境大臣	
4	地方財政の充実・強化に関する要望意見書 ○第14回定例会 意見書案第4号	同 上	内閣総理・総務・財務大 臣、衆議院・参議院各議 長	
5	国土強靱化に資する道路の整備等に関する要望意見書 ○第15回定例会 意見書案第1号	7. 9. 12	内閣総理・総務・財務・ 国土交通・国土強靱化担 当大臣、衆議院・参議院 各議長	
6	診療報酬引上げを国に求める要望意見書 ○第16回定例会 意見書案第1号	7. 12. 12	内閣総理・財務・厚生労 働大臣、衆議院・参議院 各議長	
7	外国法人や外国人による土地等取得の法整備を求める要望意見書 ○第16回定例会 意見書案第2号	同 上	内閣総理・総務・法務・ 国土交通・農林水産・外 務大臣、衆議院・参議院 各議長	
8	危機的状況にある自治体病院の存続に向けた財政支援を求める要望意見書 ○第16回定例会 意見書案第3号	同 上	内閣総理・財務・厚生労 働大臣、衆議院・参議院 各議長	

米価の抑制及び米の安定供給と米農家の支援を求める要望意見書

昨年来、スーパー等での米の販売価格は今年の2倍以上に達するなど、現下の精米販売価格は異常な値動きを見せており、家計を圧迫しています。

また、米価の高騰の長期化は、医療機関や高齢者施設、福祉施設の経営も圧迫しており、社会に与える影響は深刻さを増しています。

この米の価格上昇の主な要因は、2023年の猛暑により、米の収穫量が減少し、供給量が減少したことや、コロナ禍で一時的に低迷していた外食需要が回復し、それに加えて訪日外国人観光客の増加により、米の需要が急増したこと、さらには、米の供給量が減少し、需要が増加したことで、集荷業者間の買い付け競争が激化したことなど複合的な要素が影響したと言われています。

そのような状況の中、政府は、本年2月、米価高騰の抑制や流通の目詰まりを解消するため備蓄米の活用を決定しました。

よって、国及び関係機関におかれては、生産者、消費者双方にとって納得のできる米価の抑制に努めるとともに、米の安定供給のため、ゆとりある需給計画により国内生産と備蓄を拡大することとあわせて、米農家が安心して増産に励める対策を講じることを強く要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、農林水産大臣、衆議院議長、参議院議長

令和7年度北海道最低賃金改正等に関する要望意見書

道内で働く者の暮らしは昨今の物価上昇で一層厳しく、2024年に引き上げた50円で、道内の常用労働者216万人（内パート労働者64.7万人）の内、60万人弱の労働者が最低賃金近傍に張り付いている状況です。

労働基準法第2条では、労働条件の決定は労使が対等な立場で行うものと定めていますが、現状では最低賃金の影響を受けやすい非正規雇用労働者は、労働条件決定にほとんど関与することができません。

政府は2020年代に全国平均1,500円を目指すこととしており、中小・零細事業者への支援を同時に進め、大幅引上げに向けた環境整備が必要です。

最低賃金の引上げ金額が低ければ、その近傍で働く多くの方の生活は、より一層厳しいものとなり、個人の消費行動にも影響を与え、北海道経済にも悪影響を与えかねません。

よって、北海道労働局及び北海道地方最低賃金審議会におかれましては、令和7年度の北海道最低賃金の改正に当たって、下記の事項について措置を講ずるよう強く要望いたします。

記

- 1 賃金構造基本統計調査の北海道における短時間労働者の平均時間額や民間の求人時間額などを参考として、最低賃金を大幅に引き上げること。
- 2 設定する最低賃金は、道内高卒初任給時間換算額、時間額1,126円を下回らない水準に改善すること。
- 3 賃上げの原資確保のため、公正取引を促すパートナーシップ構築宣言の宣言企業拡大を進めると同時に、労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針を推し進め、最低賃金の大幅引上げを図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 北海道労働局長、北海道地方最低賃金審議会会長

ゼロカーボン北海道の実現に資する 森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める要望意見書

北海道の森林は、全国の森林面積のおよそ4分の1を占め、地球温暖化防止や国土の保全、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進める必要があります。

全国一の森林資源を有する北海道は、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、伐採後の着実な植林による森林の若返りや長期間炭素を固定する木材利用の促進、化石燃料の代替となる木質バイオマスの利用促進など森林吸収源対策を積極的に推進する責務を担っています。

北海道では、森林資源の循環利用に向けて、森林整備事業や治山事業など国の事業を活用し、植林・間伐や路網の整備、優良種苗の安定供給、山地災害の防止、木造建築物の整備、森林づくりを担う人材の育成など、様々な取組を進めています。

北海道の森林を将来の世代に引き継ぎ、環境への負荷の少ない循環型社会を形成するためには、活力ある森林づくりや道産木材の利用、防災・減災対策を一層進め、ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を図ることが必要です。

よって、国及び関係機関におかれましては、次の措置を講ずるよう強く要望します。

記

- 1 地球温暖化や山地災害の防止など森林の多面的機能の持続的な発揮に向けて、新たに策定された国土強靱化実施中期計画に基づき、伐採後の着実な植林、適切な間伐、路網の整備や、防災・減災対策の推進に必要な予算を十分に確保すること。
- 2 森林資源の循環利用を推進するため、優良種苗の安定供給、鳥獣害・病虫害など森林被害対策、ICT等の活用によるスマート林業の推進、木材加工・流通体制の強化、建築物の木造・木質化や木質バイオマスの熱利用の促進などによる道産木材の需要拡大、外国人材も含めた森林づくりを担う多様な人材の育成・確保などに必要な支援を充実・強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣

地方財政の充実・強化に関する要望意見書

今、地方公共団体には、急激な少子高齢化に伴う社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、DXの推進、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる新たな役割が求められています。加えて、多発化する大規模災害への対応や新興感染症への備えも求められる中、地域公共サービスを担う人員は圧倒的に不足しており、職場における疲弊感は日々深刻化しています。

政府はこれまで骨太方針に基づき、地方一般財源の前年度水準を確保する姿勢を示してきました。しかし、増大する行政需要また不足する人員体制に鑑みれば、今後はより積極的な財源確保が求められます。

よって、国及び関係機関におかれましては、2026年度政府予算また地方財政の検討に当たっては、現行の地方一般財源水準の確保より積極的に踏みだし、社会全体として求められている賃上げ基調にも対応する人件費の確保を含めた地方財政を実現するよう、下記の事項を求めます。

記

- 1 社会保障の充実、地域活性化、自治体DX、脱炭素化、物価高騰対策、防災・減災、地域公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握するとともに、現行の水準にとどまらない、より積極的な地方財源の確保・充実を図ること。
- 2 地域医療を確保するため、公立病院を含めた医療機関への財政支援と必要な財源を確保すること。
- 3 子育て対策、介護や生活困窮者の自立支援など、より高まりつつある社会保障ニーズが自治体の一般行政経費を圧迫していることから、引き続き、地方単独事業分も含めた、十分な社会保障経費の拡充を図ること。特に、これらの分野を支える人材確保に向けた自治体の取組を十分に支える財政措置を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、衆議院議長、参議院議長

国土強靱化に資する道路の整備等に関する要望意見書

北海道は、豊かな自然、広大な土地、冷涼な気候などの特性と豊富な再生可能エネルギーをはじめ、我が国最大の供給力を有する農林水産業、自然や文化を生かした魅力的で質の高い観光資源といった数多くのポテンシャルを有しており、これらの独自性や優位性を生かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現を目指しています。

しかしながら、本道の道路を取り巻く環境は、高規格道路におけるミッシングリンクをはじめ、自然災害に伴う交通障害、幹線道路や通学路における交通事故、道路施設の老朽化など多くの課題を抱えています。

こうした課題を解消し、人流、物流の効率化による生産性向上及び国際競争力の強化や、激甚化、頻発化する大規模災害に備えた強靱な地域づくりを進めるためにも本道の骨格を形成する高規格道路から身近な市町村道に至る道路網の整備や老朽化対策などを着実に推進するとともに、積雪寒冷地である本道では、安定した除排雪体制の確保など、冬期間の住民の安全・安心を確保することが必要です。

よって、国及び関係機関におかれましては、切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震や気候変動に伴い激甚化、頻発化する自然災害への対応のほか、令和6年能登半島地震の教訓なども踏まえ、高規格道路から市町村道に至る道路網の整備や老朽化対策、除排雪の充実確保など国土強靱化の取組をより一層推進するため、下記の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望します。

記

- 1 山積する道路整備の課題に対応しながら計画的かつ長期安定的な道路整備や維持管理が進められるよう、必要な予算を確保すること。
- 2 第1次国土強靱化実施中期計画に基づく橋梁、舗装等の老朽化対策や無電柱化などを着実に進めるために今後の資材価格、人件費高騰等の影響を適切に反映した必要な予算、財源を確保すること。
- 3 人流、物流の活性化による生産性向上に向けた高規格道路のミッシングリンクの解消や、暫定2車線区間の4車線化や耐震補強等の機能強化など、国土強靱化に資する災害に強い道路ネットワーク整備を促進すること。
- 4 令和7年度より舗装補修の対象範囲が拡充された緊急自然災害防止対策事業債の延長を含めた地方財政措置制度の充実を図ること。
- 5 冬期における安全な道路交通の確保、通学路などの交通安全対策の推進など、地域の暮らしを支える道路整備や除排雪を含む維持管理の充実が図られるよう、必要な予算を確保すること。
- 6 災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び開発建設部の人員体制の充実、強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、
国土強靱化担当大臣、衆議院議長、参議院議長

診療報酬引上げを国に求める要望意見書

現在、病院の経営は危機状況です。ある日突然病院がなくなります。6病院団体（日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会、日本精神科病院協会、日本慢性期医療協会、全国自治体病院協議会）が警鐘を鳴らしています。6病院団体の調査では約7割の医療機関が赤字経営を強いられていると公表されています。ここ数年の物価、賃金の高騰により経費、人件費が急増しています。医療機関の診療報酬は公定価格で2年に一度改定されますが、2024年度の改定では診療報酬本体の引上げは0.88%にとどまり、薬価、材料価格は1.00%引き下げられたため実質マイナス改定となりました。総務省が発表した全国消費者物価指数は、2024年平均で前年比2.5%上昇とされており、支出増にもかかわらず収入は減少することとなっております。

病院では費用削減の努力を行っておりますが、患者の負担増やサービスの低下につながる危険があります。帝国データバンクによると、2025年上半期の医療機関倒産件数は35件で、過去最多の2024年を上回っているとされています。地域医療の崩壊が既に始まっている事態であると考えます。

医療従事者の処遇改善も行わなければ、他産業への流出につながり、病院経営にも直結します。道内でも看護師不足による病床制限が複数の医療機関で発生しています。医療機関の維持、存続は市民の命と健康を守るために大変重要です。全国知事会においても、同様の懸念から、厚生労働省に社会経済情勢を適切に反映した診療報酬改定等に関する緊急要望を提出しています。

よって、国及び関係機関におかれましては、診療報酬引上げの期中改定を早急に行うよう要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

外国法人や外国人による土地等取得の 法整備を求める要望意見書

近年、我が国において、外国法人あるいは外国人による土地取得の問題が報じられています。実際に、離島や森林、貴重な水源地や国防上重要なエリアの土地購入についても問題視されており、北海道でも水資源や国防上重要な土地が外国法人に購入され、ニセコの不法開発も問題視されています。

一方、国においては令和4年9月に重要土地等調査法が全面施行されたところですが、同法の対象が防衛関連施設等の重要施設の周辺及び国境離島等の区域内にある土地等に限定されています。不透明な不動産取引の規制強化が必要であるため、実態を踏まえた政策議論をしていくことが大切であります。

我が国では、外国法人等による土地の取得及び利用を制限する権利を留保せずに世界貿易機関のGATSに加盟したため、内外差別的な取扱いとなる立法を行うことは原則的に認められていません。しかし、GATS加盟国の中には、安全保障の観点から、外国法人等に対する土地の取得及び利用を制限する権利を留保することや例外規定を援用することにより、自国の国内法で外国法人等の土地取得を制限することを可能にした国もあります。

よって、国におかれましては、外国法人等による土地等の取得、利用を制限するため、GATS加盟国と協議を進めるとともに、外国人土地法の改正等、必要な法整備に早急に取り組むよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、国土交通大臣、農林水産大臣、
外務大臣、衆議院議長、参議院議長

危機的状況にある自治体病院の存続に向けた 財政支援を求める要望意見書

自治体病院は、地域の民間医療機関では採算性の観点から担い難い救急、小児、周産期等の高度医療の実施、さらには感染症や災害対応など、地域の医療提供体制の維持に不可欠な役割を果たしています。

こうした自治体病院の責務を果たすため、多くの自治体は一般会計から多額の拠出金を負担しており、自治体病院は、現在の収支構造では行政の財政負担がなければ持続的な運営はできない状況にあります。

また、公益社団法人全国自治体病院協議会の、令和7年8月の調査結果にもあり、近年の人件費や物価の高騰により、自治体病院の運営に要する費用が大きく膨らむ一方で、現行の診療報酬はこうした実情に十分対応できておらず、令和6年度決算では、自治体病院の約9割が自治体からの繰出金を入れてもなお、経常収支が赤字となるなど、自治体の財政力を超えて経営環境は大きく悪化しています。

このままの状況が続けば、地域住民の生命や健康、さらには社会の安全・安心を支える公的基盤としての自治体病院の役割を果たしていくことはできず、今、まさに周辺市町村も含めた地域の医療提供体制は崩壊の危機に直面しています。

よって、国及び関係機関におかれましては、地域の医療体制を守る自治体病院の経営改善を図ることは、国の責任において取り組むべき重要な課題と捉え、下記の事項について早急かつ具体的に対応するよう強く要望します。

記

- 1 診療報酬については、物価高騰や賃金等の上昇に適切に対応する仕組みを導入すること。
- 2 特に、令和8年度の診療報酬改定については、入院基本料の大幅な引き上げを行うこと。
- 3 自治体病院の経営の現状を考慮し、当面の経営上の危機を回避するためにも、令和8年度の診療報酬改定を待つことなく、人件費や物価高騰など費用増に対応した、緊急的な財政支援を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

(15) 決議提出状況

No.	件 名	議決年月日	提 出 先	備考
1	市民から信頼される議会を目指す決議 ○第13回臨時会 決議案第1号	7. 5. 12	_____	
2	総合開発特別委員会設置に関する決議の一部を変更する決議 ○第13回臨時会 決議案第2号	7. 5. 14	_____	
3	安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会設置に関する決議の一部を変更する決議 ○第13回臨時会 決議案第3号	同 上	_____	
4	イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和解決を求める決議 ○第18回定例会 決議案第1号	8. 3. 12	_____	

市民から信頼される議会を目指す決議

令和7年2月定例会で、市側が一部の会派に対して、質問と答弁を作成し、使用されていたことが明らかになりました。このことについて、問題の明確化や実態解明なども含め、何度も議論を重ね、全議員が今回の事案や二元代表制の原則を再認識する場も設けるなど、再発防止策等について丁寧に協議し、真摯に向き合ってきました。

苫小牧市議会基本条例では、議会及び議員の活動原則について規定しており、二元代表制の下、市長の行政執行について適正に行われているか監視し、必要に応じて是正する重要な役割を担うことや、政策の立案及び提言に努め、市民に分かりやすい議会の運営に努めること、市政全体を幅広い視点から見据え、市民の意見及び要望を的確に把握すること、市民への説明責任を果たし、政治倫理を遵守して誠実かつ公正に職務を遂行すること、日常の調査及び研修により資質の向上に努めることなどを定めています。

議員一人一人が苫小牧市議会基本条例を遵守し、市民との信頼関係を深めることは、議会の使命を果たす基盤であります。

今回の事案は、市民からの信頼を失墜させた重大な行為であり、二元代表制の原則に立ち返る必要があります。

今後、苫小牧市議会は、苫小牧市議会基本条例における議会及び議員の活動原則を今一度徹底し、市民から信頼される議会を目指すため、下記の事項を決意いたします。

記

- 1 議員は、市民から幅広く意見を聞き取り、代表質問を含めた全ての質問作成を議員自身の責任において行い、市側に質問作成を依頼しない、受け取らないことを徹底しつつ、市政課題に資していくこと。
- 2 議員は、苫小牧市議会基本条例にのっとり、議会及び議員の活動原則に基づいて政治倫理を遵守し、議会への市民の信頼を確保するため、誠実かつ公正に職務を遂行すること。
- 3 議員は、二元代表制の下、市政運営が適正に行われているか行政監視機能を最大限に発揮し、市側との緊張感を保ち、議員としての役割を果たすこと。

以上、決議する。

苫 小 牧 市 議 会

総合開発特別委員会設置に関する決議の一部を変更する決議

総合開発特別委員会設置に関する決議（令和5年5月17日議決、令和6年11月26日変更議決）の一部を、次のように変更する。

第1項中「12人」を「13人」に改める。

以上、決議する。

苫 小 牧 市 議 会

安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会設置に関する決議
の一部を変更する決議

安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会設置に関する決議（令和5
年5月17日議決）の一部を、次のように変更する。

第1項中「13人」を「12人」に改める。

以上、決議する。

苦 小 牧 市 議 会

イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和解決を求める決議

本市議会は、米国及びイスラエルによるイランへの軍事攻撃と、それに対するイランの報復攻撃に、断固抗議します。

中東地域における軍事衝突の激化は、世界の平和と安定を脅かすだけでなく、エネルギー供給や物価高騰などを通じて日本国民及び本市市民の生活にも重大な影響を及ぼす可能性があります。

軍事介入によって他国の政治体制を変更しようとすることは、国家主権と内政不干渉の原則に反し、たとえイラン政府による自国民への弾圧は国際人権法上許されないこととしても、これが認められれば、国際秩序は根底から崩壊してしまいます。

今こそ求められるのは、軍事力ではなく対話と外交による平和的解決です。

本市は、恒久平和を目指し、苫小牧市非核平和都市条例を制定しております。

よって、本市議会は、これ以上の犠牲を防ぐため、米国、イスラエル及びイランに対し、直ちに全ての軍事行動を停止すること、さらに、日本政府に対し、即時停戦と対話再開に向けた積極的な外交努力を主導することを強く求めます。

以上、決議する。

苫 小 牧 市 議 会

6 その他資料

(1) 行政視察来訪状況

年月	来 訪 団 体	件数計	人数計
7.4	加賀市 9人	1	9
5	佐賀県佐賀 中部広域連 合 11人 富士市 5人 岩沼市 6人	3	22
7	山武市 11人 加美町 8人 岡崎市 4人 本別町 16人 秋田県 5人 富士吉田市 3人 奥州市 8人 会津若松市 5人 泉南市 8人 静岡市 14人 越谷市 6人	11	88
8	十和田市 6人 八千代市 6人 佐野市 6人 福岡市 3人 名古屋市 15人 姫路市 3人 栗原市 3人 釧路市 3人 大和高田市 5人	9	50
10	幕別町 6人 昭島市 10人 上田市 4人 広島県 12人 東員町 6人 茨木市 6人 盛岡市 6人 秩父市 9人 伊丹市 6人 西都市 6人 みやき町 5人 愛媛県 9人	12	85
11	あわら市 10人	1	10
8.1	長沼町 11人	1	11
2	日田市 12人 塩竈市 4人	2	16
合計		40	291

《主な調査事項》

福祉トイレカー(とまレット)、議会改革、こどもどまんなかアクション、ゼロカーボンの取組

(2) 議会関係諸室平面図

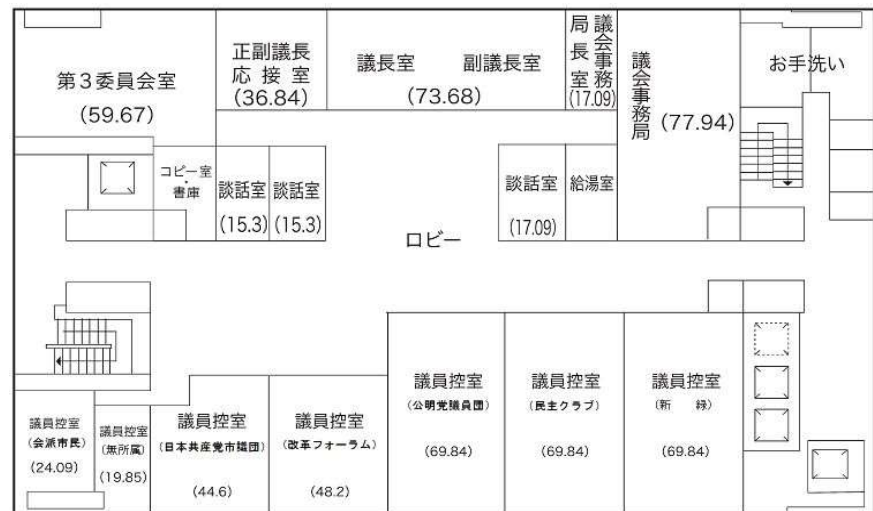
(9 F)

大会議室 1 室
委員会室 2 室
図書室 1 室



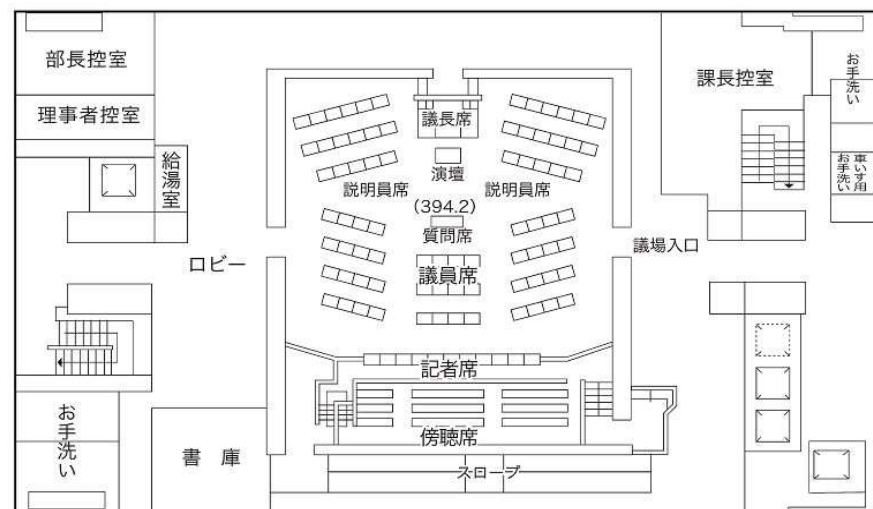
(10 F)

正副議長室 1 室
正副議長応接室 1 室
委員会室 1 室
議員控室 7 室
談話室 3 室
議会事務局長室 1 室
議会事務局 1 室
コピー室・書庫 1 室



(11 F)

議長 1 室
議場 (議席 44席, 説明員席 28席, 傍聴席 57席, 車椅子 3席)
控室 3 室



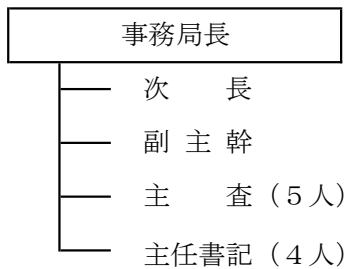
(12 F)

録音調整室 1 室

7 事務局

(1) 機 構 (R8. 3. 31現在)

定数 12人 現員数 12人



(2) 事務分掌

- ・本会議、委員会に関すること。
- ・請願、陳情の取扱いに関すること。
- ・議案、決議案、意見書案の取扱いに関すること。
- ・会議録に関すること。
- ・議員の身分、処遇に関すること。
- ・議会の傍聴に関すること。
- ・各種資料収集と調査に関すること。
- ・議会ホームページ、広報に関すること。
- ・議会図書室に関すること。
- ・行政視察の対応に関すること。

(3) 議会中継等

1) 庁内テレビ放送

本会議、総合開発特別委員会、安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会、予算・決算審査特別委員会及び議会改革検討会を1階市民ロビー（一部2階談話室）で生放送

※本会議は議事堂の課長控室で生放送

2) 議会映像システム

本会議場の映像をインターネットで生中継（平成15年9月18日から実施）

予算及び決算審査特別委員会の映像をインターネットで生中継（平成20年3月4日から実施）

議会改革検討会の映像をインターネットで生中継（平成23年7月1日から実施）

総合開発特別委員会、安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会の映像をインターネットで生中継（令和5年12月14日から実施）

上記中継録画を議会閉会及び委員会終了後、インターネットで配信（5年間分）

3) 会議録検索システム

定例会、臨時会、予算・決算審査特別委員会の会議録を公開（平成15年10月1日から実施）

常任委員会、総合開発特別委員会、安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会の会議録を公開（令和3年3月12日から実施）

4) 広 報

苫小牧市議会ホームページに、議決結果等を掲載

苫小牧市議会フェイスブックを開設（平成29年4月3日から運営開始）

苫小牧市議会定例記者会見を実施（令和元年6月定例会から開始）

5) そ の 他

本会議傍聴者にとまチョップポイントを付与（平成29年6月定例会～令和7年12月定例会）

議場コンサートを実施（平成28年9月定例会から開始）

※令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためとまチョップポイントの付与及び議場コンサートの開催を中止

(4) 図 書 室

1) 蔵 書

蔵 書 数 (冊)		雑 誌	令和7年度
一般単行本	法 令 集		購入予算額
796	11種類 34	4種類	110千円

※予算額には、例規等追録代、新聞代、雑誌代含まず。

とまこまい

議 会 年 報

令和7年度版

令和8年5月発行

☆ 編集 苫小牧市議会事務局